

平成 23 年度  
海外建設プロジェクトにおける契約管理検討調査  
報告書

平成 24 年 3 月

国土交通省土地・建設産業局  
建設業課国際建設振興室

---

---

## 目 次

---

---

1. 本業務の目的と総括 .....	1
2. 国内建設企業の契約管理・ガバナンスの状況の纏め .....	4
3. 韓国・中国建設企業の概要調査 .....	12
3.1 韓国・中国建設企業の海外進出状況 .....	13
3.2 代表的な韓国建設企業の企業概要、リスク管理、受注状況等 .....	15
3.3 代表的な中国建設企業の企業概要、リスク管理、受注状況等 .....	33

# 1. 本業務の目的と総括

我が国の国内建設投資がピーク時に比べ半減している中で、政府の新成長戦略や国土交通省成長戦略において、高度な技術力を有する我が国建設業の海外展開を促進することが必要とされている。

しかしながら、近年、我が国建設企業が海外で受注した建設工事の中には、工事内容、契約金額、代金支払等、契約について発注者との間で紛争が発生し、結果的に代金の回収が一部不能となったり、工事が大幅に遅延することにより、我が国建設企業が損失を被るような例も一部見られている。

こうした問題は、我が国建設企業が海外建設プロジェクトに係る契約制度・慣行に十分精通しておらず、適切なリスク管理を行う上で不可欠な契約管理等のプロジェクトマネジメント力の弱い点も一因と考えられ、こうした海外建設プロジェクトの契約の締結・管理を適切に行うことによるリスクの軽減や紛争の円滑な解決に向けた取組の充実を図る必要があると考えられる。

この点、平成 23 年 6 月に建設産業戦略会議において取りまとめられた「建設産業の再生と発展のための方策 2011」においても、契約・リスク管理等の我が国企業のマネジメント力を強化し、安定的に海外展開できるよう支援することが必要であるとされているところである。

また、海外建設プロジェクトの紛争処理ビジネスは、制度設計も含めて英豪系弁護士の独壇場となっているとの指摘もある。我が国建設企業の中には専門知識を有する日本人弁護士を活用したいという声も上がっていることから、海外建設プロジェクトに精通し契約管理に明るい日本人弁護士の育成が重要となっている。

こうした状況を踏まえて、学識経験者、建設企業、法曹関係者、建設業界団体による契約管理に関する勉強会を開催した。当勉強会では、学識経験者や法曹関係者による講演や、実際に発生した紛争事例に関する検証等を行った。

また、本邦建設企業を対象としたアンケート調査を実施し、建設企業内部（社内法務部門・管理部門等）における契約管理・ガバナンスの状況、海外建設プロジェクトにおける契約問題の発生状況について調査・検証を行った。

加えて、海外建設企業の海外進出状況やリスク管理等に関する調査として、韓国及び中国の主要な建設企業の企業概要、リスク管理、海外建設工事の受注状況等について調査を行った。

調査を行った韓国及び中国の主要な建設企業は、これまでも海外で多くの実績があるのに加え、今後とも海外建設工事を受注する方針を打ち出しており、中には、海外売上比率を 51%まで引き上げることを目標に掲げている企業もある。韓国企業は、プラント工事の受注が多いのに対し、中国企業は道路や鉄道、港湾等のインフラ工事の受注が多

い傾向にある。地域としては、アジア、中東が中心になっているものの、特に中国企業はアフリカにも積極的に進出している。

今後、我が国建設企業による海外建設プロジェクトの受注が増加すると見込まれる中で、日本人弁護士を適切に活用することは、我が国建設企業の契約・リスク管理の強化に資するものと考えられる。他方、海外建設プロジェクトに関する契約は、当該プロジェクトの施工地やシンガポール等の国際的な仲裁地の法律を準拠法とすることが多く、現地法や英米法に精通した外国人弁護士が優位性を有している。アンケート調査においても、日系の外部専門家を恒常的に活用している企業はなく、その理由として現地の法令等に精通していない点が挙げられている。そのような中においては、日本人弁護士は、セカンドオピニオンの提供等に今後活躍の場を拡げる余地があると考えられる。

近時、海外建設プロジェクトの紛争事例等において仲裁を提起する等の積極的な対応を執り、契約相手方に対する交渉力が向上したという事例も見られるため、引き続き我が国建設企業において、こうした仲裁等を更に活用していくための専門人材の育成が必要である。また、このような問題意識が我が国建設企業の経営者層においても十分に共有されることが望まれる。同時に、日本人弁護士においても、紛争解決や日常的な契約管理、セカンドオピニオンの提供等、我が国建設企業のニーズに応えるべく、海外建設プロジェクトに関する専門知識を早急に身につけることが強く期待される。

## 2. 国内建設企業の契約管理・ガバナンスの状況の纏め

# アンケート調査の概要

1

## (1) アンケート対象者

- ・社団法人海外建設協会 会員企業： 48社  
（うち、回答企業：23社）

## (2) アンケート調査項目

1. 海外建設プロジェクトにおける法務・管理部門の体制について
2. 海外建設プロジェクトにおける契約管理の運用実態について
3. 進出国・地域における契約問題の発生状況について

## (3) アンケート実施時期

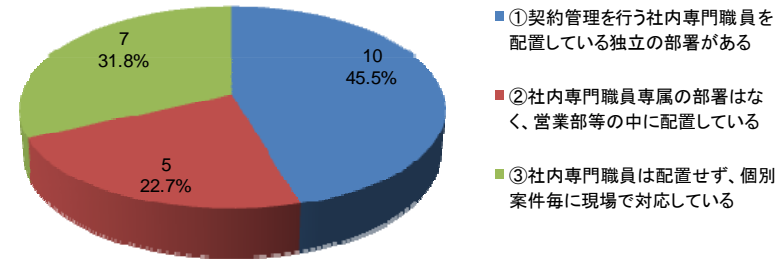
- ・2012年2月～3月

# 1. 海外建設プロジェクトにおける法務・管理部門の体制について

## (1) 契約管理に関わる社内専門職員の配置状況

- 契約管理に関わる社内専門職員を配置している本邦建設企業は約68%であり、うち約46%の企業が社内専門職員を配置している独立部署を設けている。
- なお、約32%の企業では社内専門職員を配置していない。

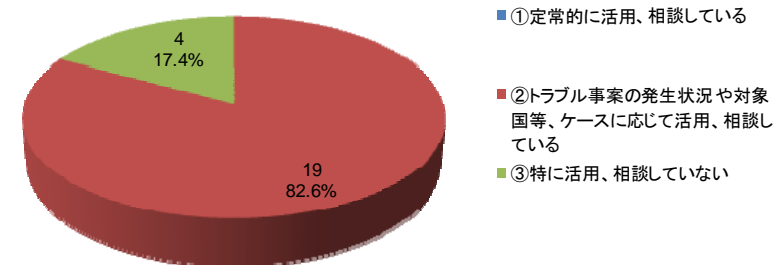
### 契約管理に関わる社内専門職員の配置状況



## (2) 日系の外部専門家の活用状況

- 本邦建設企業が日系の外部専門家の活用状況として定常的に活用・相談することはなく、約83%の企業がケースに応じて活用・相談している。
- ケースに応じて活用・相談する場合においても、現地の法令等に通じた現地・海外等の外部専門家の活用を基本としている企業があるとともに、活用・相談していない理由として、現地の法令等に精通していないこと等が挙げられている。

### 日系の外部専門家の活用状況



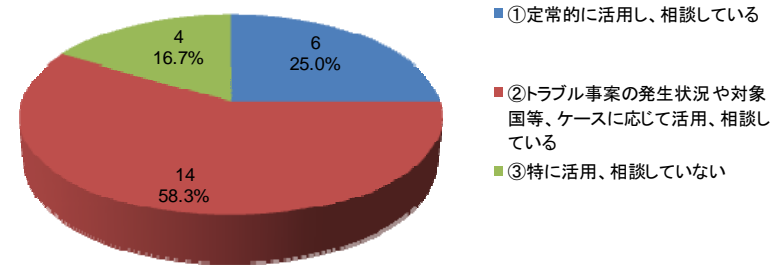


# 1. 海外建設プロジェクトにおける法務・管理部門の体制について

## (3) 現地の外部専門家の活用状況

- 現地の外部専門家を定常的に活用・相談している本邦建設企業は約25%を占め、ケースに応じての活用・相談が約58%となっている。
- 現地の外部専門家の活用・相談している理由としては、現地の法令等に精通し、交渉等では不可欠という点等が挙げられている。

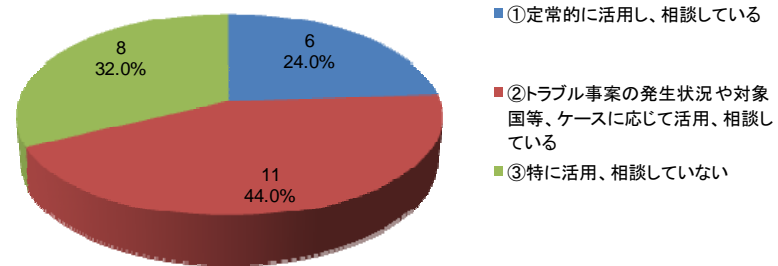
現地の外部専門家の活用状況



## (4) 欧米等の外部専門家の活用状況

- 欧米等の外部専門家の活用状況については、定常的に活用・相談している本邦建設企業は現地の外部専門家と同様に約24%を占め、ケースに応じての活用・相談が約44%となっている。
- 特に米国・欧州等の現地法人では定常的に活用・相談しており、シンガポールやタイの事案等で国際契約に精通した欧米等の外部専門家を活用・相談している。

欧米等の外部専門家の活用状況

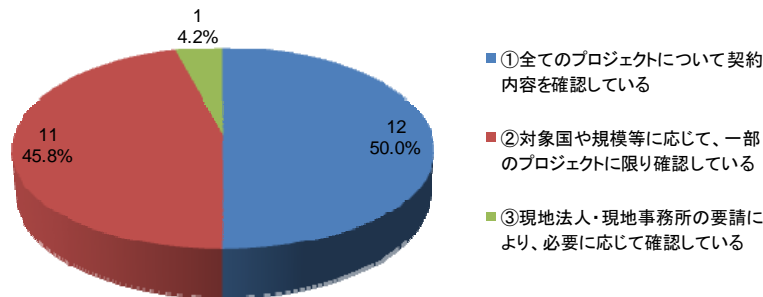


## 2. 海外建設プロジェクトにおける契約管理の運用実態について

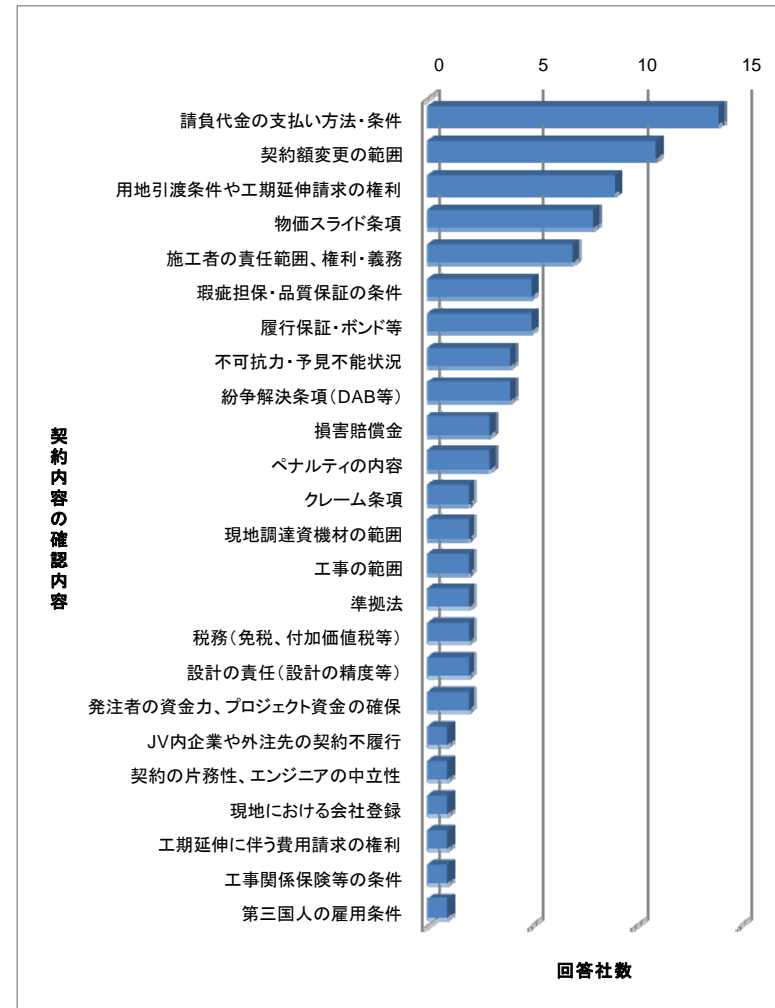
### (1) 契約前段階における契約内容の確認範囲

- 本邦建設企業の契約前段階における契約内容の確認範囲としては、約半数の企業が全てのプロジェクトを対象とし、残る約半数の企業は対象国や規模等に応じて、一部のプロジェクトに限り確認している。
- 一部のプロジェクトに限定している理由としては、日本国政府の無償資金協力案件は対象外としているケース、標準的でない契約の場合に確認しているケース、社内基準に従っているケース等がある。
- 契約内容の確認内容は、請負代金の支払方法・条件や契約変更の範囲、物価スライド条項等の契約額に係る事項、更に請負者側の権利、保証、瑕疵担保、ペナルティ等のリスクに係る事項が基本となっている。

契約前段階における契約内容の確認範囲



契約内容の確認内容



## 2. 海外建設プロジェクトにおける契約管理の運用実態について

### (2) 契約トラブル未然防止のための工夫等

- 本邦建設企業が契約トラブルの未然防止として挙げられている工夫や留意点等として、特に発注者とコンサル(エンジニア)との協議内容等の文書化の徹底やクレームレターの発行が基本となっており、企業によっては定期的な報告、専門家の活用が挙げられている。

### (3) 契約トラブルの可能性がある場合の初動体制

- 契約トラブルに発展する可能性がある初動体制としては、大きく、専門家の活用(現地への派遣を含む)、社内体制の構築、更に両者の3体制が挙げられる。

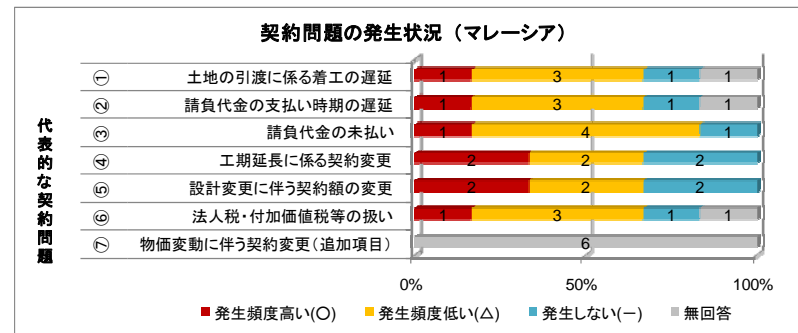
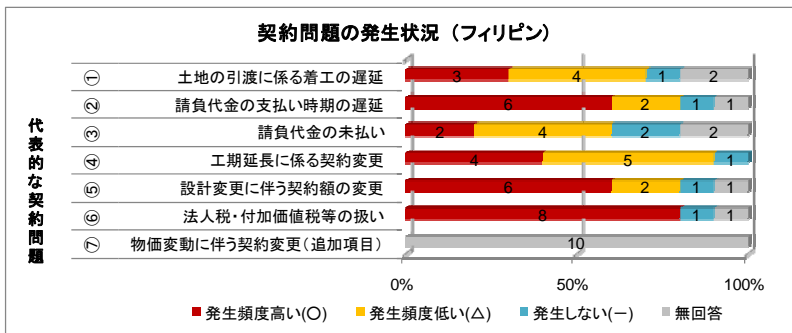
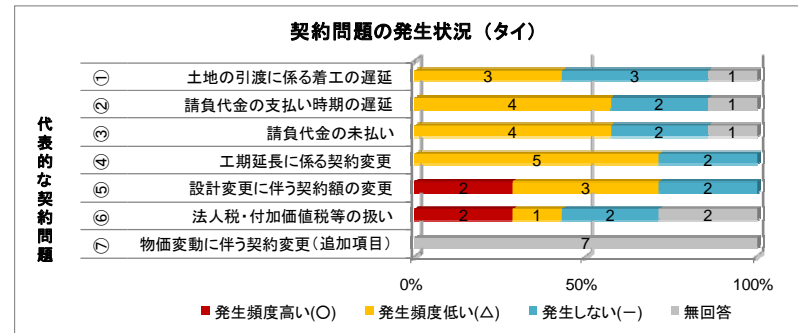
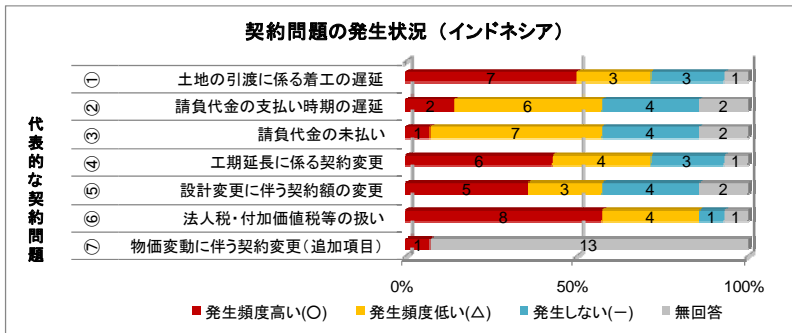
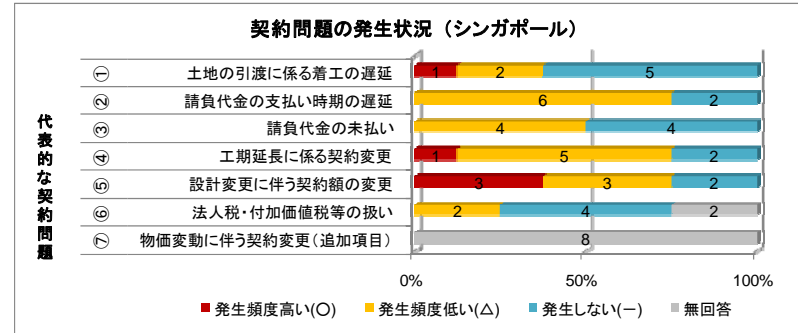
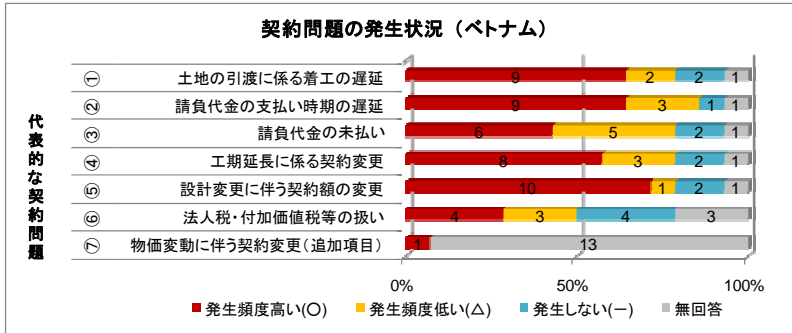
### (4) 契約トラブルが発生した場合の対応方針

- 契約トラブルが発生した場合の対応方針の1つに、仲裁といった対立的解決方法を回避するため交渉等を継続することを方針としている企業もあるが、仲裁等の申し立ても視野に入れている企業もある。
- また、企業によっては、専門家と相談することを方針とするケースもあれば、状況に応じた対応として特に方針を定めていないケースもある。

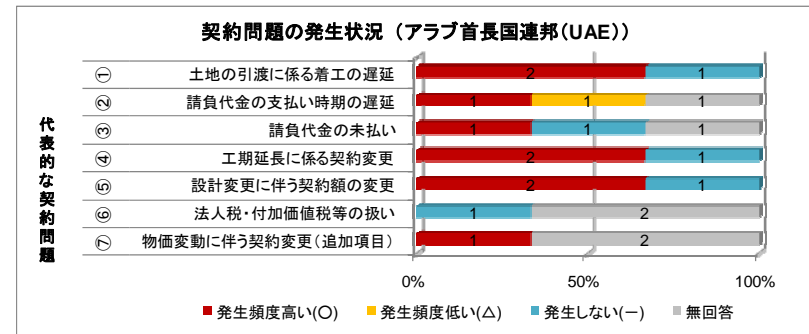
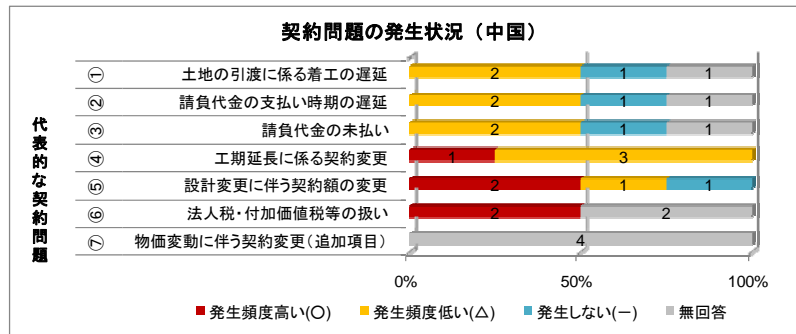
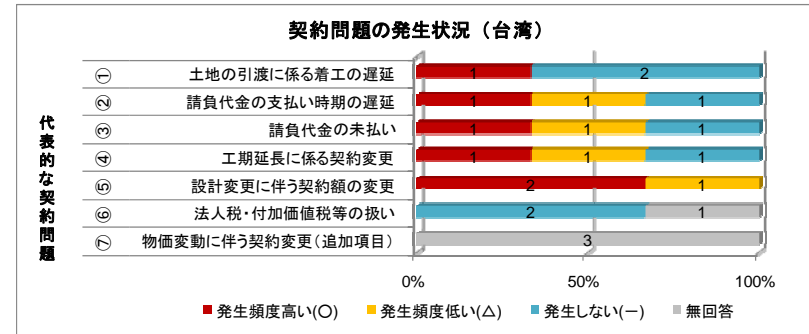
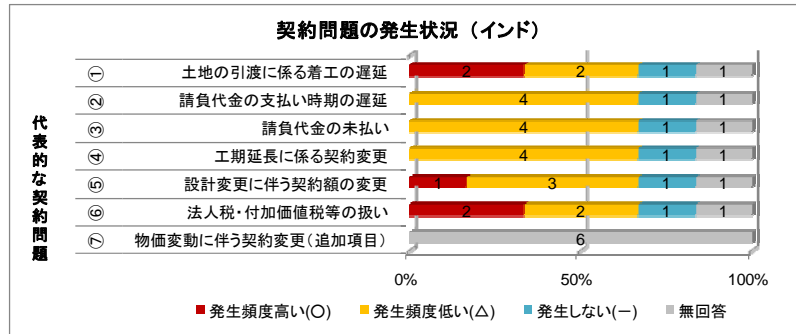
### (5) 仲裁等の申し立ての判断等

- 契約トラブルに対し仲裁等の申し立ての判断等においては、その判断者や判断基準が明確になっている企業がほとんどである。
- 個別対応として特に判断基準等を定めていない企業もある。

### 3. 進出国・地域における契約問題の発生状況について



### 3. 進出国・地域における契約問題の発生状況について



### 3. 韓国・中国建設企業の概要調査

### 3.1 韓国・中国建設企業の海外進出状況

2011年国際建設企業のトップ225社（The Top 225 International Contractors, 2011）が年に1度8月にENR（Engineering News-Record、以下、「ENR」）から発行される。ここに掲載される国際建設企業上位225社リストは、世界の株式公開及び非公開の大手建設企業を各企業の海外のプロジェクトから得られる建設プロジェクトの海外収益に基づいてランク付けしたものである。

この2011年国際建設企業のトップ225社のうち、上位100社にランク付けされている日本、中国、韓国の建設企業は次表のとおりであり、とりわけ、中国建設企業の海外進出が進んでいることが把握できる。

表 3-1 日中韓の建設企業における海外収益ランキング（100位以内）

RANK		FIRM NAME & LOCATION	2010 Revenue Int'l (百万 USD <sup>1</sup> )
2011	2010		
11	13	China Communications Construction Group Ltd., Beijing, China	7,134.2
20	22	China State Construction Eng'g Corp. Ltd., Beijing, China	4,871.7
23	23	Hyundai Engineering & Construction Co. Ltd., Seoul, S. Korea	4,308.9
24	41	Sinohydro Corp., Beijing, China	4,010.0
26	26	China National Machinery Industry Corp., Beijing, China	3,529.5
27	46	China Petroleum Eng'g & Construction Corp., Beijing, China	3,476.2
29	25	China Railway Construction Corp. Ltd., Beijing, China	3,424.0
32	32	CITIC Construction Co. Ltd., Beijing, China	3,252.9
33	53	China Railway Group Ltd., Beijing, China	3,158.6
34	35	Samsung Engineering Co. Ltd., Seoul, S. Korea	3,070.0
35	51	JGC Corp., Yokohama, Japan	3,024.0
41	42	Daelim Industrial Co. Ltd., Seoul, S. Korea	2,383.0
46	33	Kajima Corp., Tokyo, Japan	2,106.3
48	63	GS Engineering & Construction Corp., Seoul, S. Korea	1,969.4
49	45	Obayashi Corp., Tokyo, Japan	1,916.0
54	89	Shanghai Construction Group, Shanghai, China	1,654.1
56	72	Samsung C&T Corp., Seoul, S. Korea	1,625.2
57	54	Daewoo E&C Co. Ltd., Seoul, S. Korea	1,612.2
58	79	SEPCOIII Electric Power Constr. Corp., Weifang, Shandong, China	1,579.9
61	31	China Metallurgical Group Corp., Beijing, China	1,514.9

<sup>1</sup> <http://enr.construction.com/toplists/InternationalContractors/>にて公表されている額

RANK		FIRM NAME & LOCATION	2010 Revenue Int'l (百万 USD <sup>1</sup> )
2011	2010		
62	47	Taisei Corp., Tokyo, Japan	1,435.0
63	94	SK Engineering & Construction, Seoul, S. Korea	1,434.8
70	61	Chiyoda Corp., Yokohama, Japan	1,284.0
71	84	China Gezhouba Group Co. Ltd., Wuhan, Hubei, China	1,266.7
76	67	Toyo Engineering Corp., Chiba, Japan	1,205.1
78	78	Shanghai Electric Group Co. Ltd., Shanghai, China	1,176.3
79	55	Shimizu Corp., Tokyo, Japan	1,162.8
80	80	Dongfang Electric Corp., Chengdu, Sichuan, China	1,140.1
83	69	Sinopec Engineering Inc., Beijing, China	1,045.8
86	86	China Civil Engineering Constr. Corp., Beijing, China	1,026.3
87	90	Penta-Ocean Construction Co. Ltd., Tokyo, Japan	999.5
89	76	China Petroleum Pipeline Bureau (CPP), Langfang City, Hebei, China	976.0
92	124	China National Chemical Eng'g Group Corp., Beijing, China	965.8
95	108	Harbin Power Engineering Co. Ltd., Harbin, China	891.1
96	83	Takenaka Corp., Osaka, Japan	880.0
100	101	SEPCO Electric Power Construction Corp., Jinan Shandong, China	750.6



## 3.2 代表的な韓国建設企業の企業概要、リスク管理、受注状況等

代表的な次の韓国建設企業7社を対象に、各社がそれぞれ発行している Annual report 等、インターネット上で開示している資料から、各社の企業概要、リスク管理、海外建設工事の受注状況等について翻訳・整理を行った。

- Hyundai Engineering & Construction Co., Ltd. (現代建設)
- Samsung Engineering Co., Ltd. (三星エンジニアリング)
- Daelim Industrial Co., Ltd. (大林産業)
- GS Engineering & Construction Corp. (GS 建設)
- Samsung C&T Corp. (三星物産)
- Daewoo E&C Co. Ltd. (大宇建設)
- SK Engineering & Construction (SK 建設)

上記企業の調査結果の概要を次頁以降に示す。

# 1. Hyundai Engineering & Construction Co., Ltd.(現代建設)

## ■企業概要

1947年に設立され、韓国の経済発展を促進する上で極めて重要な役割を果たしてきた。  
 土木、建築、電力・エネルギー、プラントを含むあらゆる建設分野において活動中である。さらに原子力発電、低炭素緑化関連事業、次世代送電網、最先端の公共・商業ビル並びに海洋プロジェクトなどにも取り組んでいる。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- プラント建設、発電所建設、土木工事、建設工事、原子力発電の主力分野からなり、海外拠点をアジア、アフリカ、ヨーロッパ、中東、北米、南米に持つ。
- リスク管理を「財務リスク」と「非財務リスク」に分けて管理しており、「非財務リスク」は入札、プロジェクト引き受け、建設、完成に至るまでの管理領域にわたり定義・分析・適用フェーズでその管理手段を策定している。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

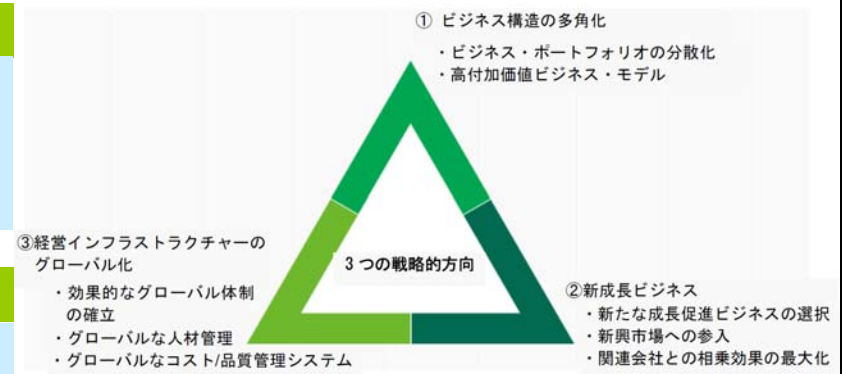
- 2010年の売上高は、国内45億ドル、海外43億ドルで(2009年は国内43億ドル、海外38億ドル)あり、中東のプラント建設工事の増加に伴い海外受注が拡大している。
- 2011年は、中東への依存から脱却し、ラテンアメリカ、CIS(ロシア、カザフスタン等)及びアフリカの新市場を対象とすることにより売上高102億ドルを目指している。さらに巨大プロジェクト契約を受注することで、この目標を15%上回ると予想している。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 2015年までに世界上位20位以内、国内ナンバー1企業、全5つの新たな分野(原子力、再生可能エネルギー、海上工事、多目的構造プロジェクト、緑化関連事業)を育てる。
- ビジョン2015では、①ビジネス構造の多角化、②新成長ビジネス、③経営インフラのグローバル化を掲げている。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- プラント事業、電力・エネルギー事業、土木・環境事業、建築事業、投資・ビジネス開発事業でそれぞれ3~11の事業が進展中である。



# 1. Hyundai Engineering & Construction Co., Ltd. (現代建設)

## 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績(1/2)

### A. プラント事業 (Plant Works)

国名	プロジェクト名	備考
UAE	Borouge 3 XLPE Project	進行中
	Borouge 3 Utilities & Offsites Project	進行中
	Habshan-5 Utilities & Offsites Project	進行中
Kuwait	KOC Oil & Gas Pipelines Project	進行中
	New Ethane Recovery Plant Project	
Saudi Arabia	Karan Gas Facilities Project	進行中
	Khurais Central Processing Facilities Project – Gas Contract Package	
Qatar	QAFCO 5&6 Fertilizer Project	進行中
	Qatar Pearl GTL – Liquid Processing Unit (C5) Project	進行中
Iran	South Pars Field Development Phase 4 & 5 Onshore Facilities (500 MMSCFD x 4 Trains)	
Indonesia	Suban Phase 2 Gas Project	
Libya	Western Libya Gas Project – Mellitah Plant	

### C. 土木・環境事業 (Civil & Environment Works)

国名	プロジェクト名	備考
Singapore	Reclamation for Pasir Panjang Terminal, Phases 3 and 4	進行中
	Jurong Rock Cavern, Phase 1, Stage 2 Project	進行中
Sri Lanka	Colombo Port Expansion Project - Harbour Infrastructure	進行中
UAE	Khalifa Port & Industrial Zone Project Offshore Terminal	進行中
	Jebel Ali New Container Terminal, Stage 1, Upland	
	Marine Structures, Dredging, and Reclamation for Khalifa Port and Industrial Zone	
Kuwait	Boubyan Seaport Project, Phase 1, Stage 2	進行中
	New Oil Pier & Associated Topsides Facilities at Mina Al-Ahmadi Refinery	
	KNPC LNG Import Project at Mina Al-Ahmadi South Pier	
Hong Kong	Container Terminal No. 9 Development Project	

### B. 電力・エネルギー事業 (Power & Energy Works)

国名	プロジェクト名	備考
Qatar	Ras Laffan C IWPP Project [RAPO]	進行中
	400kV/220kV Transmission Lines [QT401]	進行中
	Power Network Expansion, Phase VIII [QS221]	進行中
Libya	Al-khalij 4 x 350MW Power Plant Project [GULF]	進行中
	Tripoli West 4 x 350MW Power Plant Project [TIPO]	進行中
	Sarir 3 x 250MW Gas Turbine Project [LP251]	進行中
	Benghazi - Tobruk 400kV Transmission Lines [LT401]	進行中
	Sarir – Ajdabia 400kV Transmission Lines [LT402]	進行中
	Zawia Combined-Cycle Power Plant [ZAWA]	
Kuwait	400kV Transmission Lines from Az Zour North Power Station [KT401]	進行中
	300kV Jaber Al Ahmed 'W' Substation [KS302]	進行中
	Shuaiba North Co-Generation [KUSU]	
	300/132kV Transmission Lines [KT304]	
	Green Belt 300/132/11kV Substation [KS301]	
UAE	Shuweihat – Sila 400kV Transmission Lines [ET403]	進行中
	Ruwais 400kV Substation [ES402]	進行中
	Jebel Ali Power and Desalination Station 'L'-Phase II	
	Dubai 'M' Substation & Associated Work [ES401]	
	Dubai 132kV 'MSJA' & 'ETMR' Substations & Associated Work [ES135]	
Saudi Arabia	Qurayyah-2 P/P 380kV Transmission Lines [ST389]	進行中
	Hail - Al-Jouf 380kV Transmission Lines [STHAJ]	進行中
	Makkah North – Rabigh 380kV Transmission Lines	進行中
	Manifa Power Transmission and Substations [MANIS]	進行中
	Al-Jalamid Power Plant & Main Substation Work [SPONE]	
	GCC Interconnection Project Phase I, 400kV Transmission Line LOT B2 & B3 [GT400]	
	Shuqaiq - Kudmi/Abha 380kV Transmission Line [ST387]	
	Khurais - Ghunan 380kV Transmission Line [ST388]	
	Rabigh - Jeddah 380kV Transmission Line [ST38A]	
	Qassim - Madinah 380kV Transmission Line [ST38B]	
	New Khurais 380/115kV BSP and Expansion of Existing Khurais 230/115kV S/S (including Modification Wok)	

# 1. Hyundai Engineering & Construction Co., Ltd.(現代建設)

## 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績(2/2)

### D. 建築事業 (Building Works)

国名	プロジェクト名	備考
Vietnam	JW Marriott Hanoi Hotel	進行中
	Bitexco Financial Center	
Singapore	Specialist Shopping Center	進行中
	Asia Square Tower 1	進行中
	Parkview Condominium	
	Khoo Teck Puat Hospital	
	One Shentonway Condominium	
Qatar	Heart of Doha, Phase 1	進行中
	Hamad Medical City, CP 300B Hospital	進行中
Hong Kong	Residential Development at Hoifan Road Lot No.11152	

### E. 原子力エネルギー (Nuclear Energy)

国名	プロジェクト名	備考
	(なし)	

### F. 投資・ビジネス開発 (Investment & Business Development)

国名	プロジェクト名	備考
Vietnam	Hadong Residential and Commercial Complex, Hanoi	進行中
	Vietnam Quang Trach IPP Project	進行中
Canada	Oil sands Project	進行中

## 2. Samsung Engineering Co., Ltd.(三星エンジニアリング)

### ■企業概要

設立以来、41年以上にわたって、土木工事、建築およびプロジェクト管理サービスの実績を有している。  
 ビジネス領域としては、炭化水素、産業及びインフラプロジェクト、特に石油精製、石油化学、炭化水素上流部門、電力、冶金及び水処理部門等があるが、特に石油精製事業を主力分野としている。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 組織は大きくエネルギー(Energy)、炭化水素(Hydrocarbon)、工業及びインフラストラクチャー(Industrial & Infrastructure)の3部門からなり、日本をはじめとしたアジア諸国、欧州や、ブラジル等中南米の21カ国に海外拠点を持つ。
- 全社的なリスクとして、市場リスク(為替変動リスク、株価変動リスク、利率変動リスク)、信用リスク、流動性リスク等がある。
- 資本リスク管理として毎月の財務比率をモニタリングし、必要な場合は適切な財務構造の改善方を打ち出している。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1ウォンは0.000892ドル(H24.3時点のレート)として計算

- 2010年の売上高は、国内17,829億ウォン(15.9億ドル)、海外35,294億ウォン(31.5億ドル)であり、国内:海外比は34%:66%となっている。
- 2011年の売上高は、第3四半期時点で国内17,360億ウォン(15.5億ドル)、海外44,313億ウォン(39.5億ドル)となっており、中東(サウジアラビアなど)及びその他の地域が最も多く、次いで欧州及びアフリカ、アジア、アメリカとなっている。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- ビジョン2020では成長戦略としてマーケティングの差別化、コスト能力の強化、ビジネス能力の強化を掲げている。
- 更に受注及び販売戦略として公共工事、民間工事、海外プラント工事等での販売強化を目指している。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- 全世界で1,700を超えるプラントを完成させており、進行中の主要プロジェクトとして、バーレーン、メキシコ等でのプラント工事があげられる。



## 2. Samsung Engineering Co., Ltd.(三星エンジニアリング)

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

国名	プロジェクト名	完工期
Bahrain	Bapco Lube base Oil	2011/06
Mexico	CFE LNG Terminal	2011/08
India	ONGC Ethylene	2012/08
Vietnam	CO2 Recovery	2011/02
Saudi Arabia	NIGC ASU	2011/11
T&T	Petrotrin ULSD	2012/03
Algeria	Sonatrach Refinery	2012/08
UAE	Fertil Fertilizer	2013/01
Saudi Arabia	Aramco Jubail #3 Aromatics	2013/03
UAE	Takeer Refinery #3	2013/04
Saudi Arabia	Aramco Jubail #4 Coker	2013/05
Bahrain	SULB Section Mill Plant	2012/07
India	DHDS Project	2012/09
United States	Chlorine # 7	2012/12
Saudi Arabia	Acrylic Acid	2013/02
Mexico	Norte II CCPP	2013/05
UAE	Shah Gas Development	2013/08
UAE	Borouge 3 (Polyolefins)	2013/09
UAE	Borouge 3 (LDPE)	2013/09
Malaysia	Sabah Oil & Gas Terminal	2013/12

### 3. Daelim Industrial Co., Ltd.(大林産業)

#### ■企業概要

1939年に設立され、エンジニアリング・建設及び石油化学事業が中核となる企業である。韓国のビジネス・グループの中で22位に位置づけられており、12の関連会社で構成されている。グループの活動は建築、住宅建設、土木工事、産業設備、石油化学、情報・通信、自動車、教育及び文化活動に及んでいる。

#### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 組織は大きくエンジニアリング・建設グループ(建築、土木、技術開発等)、石油化学グループの2部門で構成されている。
- 為替リスクがリスク管理の主な対象となっており、入札段階からプロジェクト完了段階までの為替リスクをFront Office、Back Officeの2チームによって管理している。

#### 2)経営状況(海外売上高を含む)

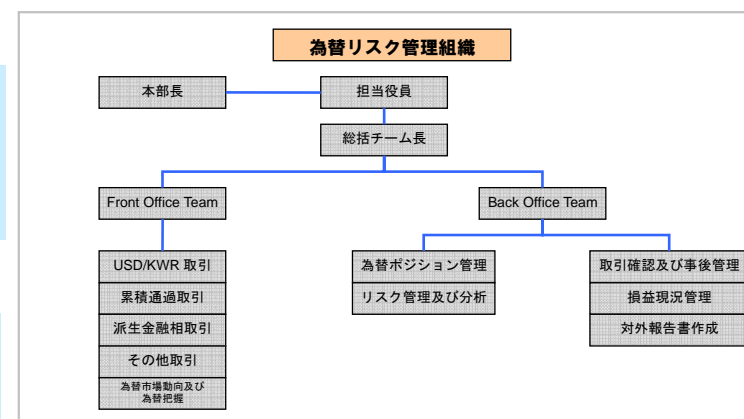
- 2010年の総売上高は198,730億ウォン(177.3億ドル)であり、うち建築が86,870億ウォン(77.5億ドル)、土木が46,110億ウォン(41.1億ドル、うち海外が2.7億ドル)、プラントが65,750億ウォン(58.7億ドル、うち海外が42.1億ドル)となっている。
- 特に近年では海外プラント事業の売上高が伸びている。

#### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 国内市場は2011年に3.8%の成長が見込まれているものの、建設投資が回復する可能性は低い。
- 海外市場については2000年代半ばから急成長しており、2011年もサウジアラビア、UAEを中心に受注増が期待されている。
- 持続的な成長を確保するため、2011年から2013年に実施する3年間の中期計画を発表し、2011年にエンジニアリング・建設グループで67,000億ウォン(59.8億ドル)の売上げ達成を目指している。

#### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- 石油・ガスプラント事業、石油精製事業、石油化学事業があげられており、イラン、クウェート、サウジアラビアといった中東及び中国、フィリピンなどのアジアでのプロジェクトがあげられている。



1ウォンは0.000892ドル(H24.3時点のレート)として計算

### 3. Daelim Industrial Co., Ltd.(大林産業)

#### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

##### A. 石油・ガスプラント事業(Oil & Gas Plant)

国名	プロジェクト名	期間
Iran	LNG & LPG Storage Tank PKG II	2007-2011
Iran	South Pars Gas Field Development Phase 12, EPC Package	2009-2013
Kuwait	LPG Train-4 at MAA Refinery	2010-2013

##### B. 石油精製事業(Petroleum Refinery)

国名	プロジェクト名	期間
Iran	Esfahan Refinery Upgrading Project	2007-2012
Saudi Arabia	Jubail Export Refinery - PKG 2B	2009-2013
Saudi Arabia	Saudi Aramco Yanbu Export Refinery Project EPC 3&4	2010-2014

##### C. 石油化学事業(Chemical & Petrochemical Projects)

国名	プロジェクト名	期間
Saudi Arabia	NCP Polymers Project	2008-2011
China	BASF-YPC IPS Expansion Project	2008-2011
Saudi Arabia	Arabian Chlor Vinyl Project	2009-2013
Saudi Arabia	Saudi Kayan LDPE Project	2009-2012
Philippines	JG Summit NCC Project	2009-2013



## 4. GS Engineering & Construction Corp.(GS 建設)

### ■企業概要

1969年にLG建設として設立され、韓国内外の大規模住宅やプラント、環境、電力プロジェクトにより発展してきた。2005年に社名をGS建設に改め、新たなスタートを切るために全社一丸となって取り組み、2006年には韓国の建設会社で最高の売上げを達成した。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 組織は6つの事業部門(「プラント」、「住宅」、「土木工事」、「建築」、「電力・環境」、「技術開発」)に分かれている。
- UAE、サウジアラビア、クウェート等を中心に19の国に現地事務所を有している。
- 近年の世界的な金融危機、天然資源の減少、不安定な為替レート、気候変動や水不足といった様々なリスクに対応するため、リスク管理を行う統合リスク管理チームが設立し、これらのリスクを管理している。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1ウォンは0.000892ドル(H24.3時点のレート)として計算

- 2010年の総売上高は84,200億ウォン(75.1億ドル)であり、うち海外請負工事は23,657億ウォン(21.1億ドル・28.1%)となっている。
- 2011年の第3四半期における売上げは63,439億ウォン(56.6億ドル)であり、前期第3四半期の61,831億ウォン(55.2億ドル)を上回っている。特に海外請負工事が前期比の149%(25,312億ウォン・22.6億ドル)となっており近年売上げを大きく伸ばしてきている。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- プラント事業では、中東地域へのプロジェクト参加を中心に事業の多角化(石油精製、石油化学、新規ガス事業)に取り組む予定。
- 住宅事業では、景気が回復基調にある開発途上国を中心に都市開発や大規模プロジェクトの発掘を行っている。
- 土木事業では中東、シンガポールを中心として道路・鉄道、港湾及び地下貯蔵施設などの公共事業を中心に拡大を図る予定。
- 建築事業では、優良プロジェクトを中心に入札を選択して受注競争力を向上している。
- 電力事業では日本企業との協力関係を構築し、戦略的応札に取り組んでいる。環境事業では、中東地域を中心に実績を確保する一方、東南アジア地域への進出について模索している。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- 中東、アフリカ、東アジア地域を中心としたプラント事業に加え、ベトナムにおける都市開発事業、同じくベトナムにおける環状道路整備事業、アメリカにおける複合サイクル発電プラント、中国におけるLG北京タワーなどの海外プロジェクトの受注実績を有している。

## 4. GS Engineering & Construction Corp.(GS 建設)

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

#### A. 土木 (Civil)

国名	プロジェクト名	期間
Vietnam	Tan Son Nhat-Binh Loi Outer Ring Road	2008-2012

#### B. 開発 (Development)

国名	プロジェクト名	期間
Vietnam	GS Metrocity Long Binh(Q9)	2014-2020
Vietnam	Xi Riverview Palace	2008-2011
Vietnam	GS Metrocity Nha Be	2011-2020

#### ■2000年以降の完成プロジェクト (Completion)

##### A. プラント (Plant)

国名	プロジェクト名	期間
Kuwait	KNPC OCR Revamp of ARDS Unit	2002-2004
Iran	POGC South Pars Gas Field Development Phase 9&10	2003-2010
Tailand	PTT LNG	2008-2011
Tailand	ATC No.2 Aromatics	2005-2008
Iran	ICIC LAB Revamping Project	2000-2002
Iran	Acetic Acid	2001-2002
Qatar	QP LAB Project	2004-2006
Oman	Oman PP Project	2004-2006
China	Lidong Aromatics Complex	2004-2006
Thailand	ATC Aromatics Project	2005-2008
Egypt	E-LAB Project	2006-2008
Oman	Sohar Aromatics Project	2006-2009
Oman	Salalah Methanol Project	2007-2010
Thailand	HMC PP Project	2007-2009
Thailand	TPI Splitter Plant Project Phase-I-III	1992-2002
Thailand	TPI 150,000 BPSD Refinery Project	1996-2000
Qatar	QP Refinery Expansion Project	1998-2002
Taiwan	CPC RFCC Project	1999-2002
Kuwait	KNPC Gas Oil Desulfurization Project	2000-2001
West Bengal	Catalytic Dewaxing Project	2000-2002
Iran	Noor Abad Compressor Station	2001-2002
Turkey	Tupras Izmir DHP Project	2002-2004
Kuwait	OCR Revamp of ARDS Unit	2002-2004
Iran	South Pars Gas Field Development Phase 9 & 10	2003-2010
Qatar	Laffan Refinery Project	2005-2008
Turkey	Kirikkale DHP-CCR Project	2005-2008

##### B. 電力・環境 (Power/ Environment)

国名	プロジェクト名	期間
Armenia	Yerevan Combined Cycle Power Plant	2007-2010

## 5. Samsung C&T Corp.(三星物産)

### ■企業概要

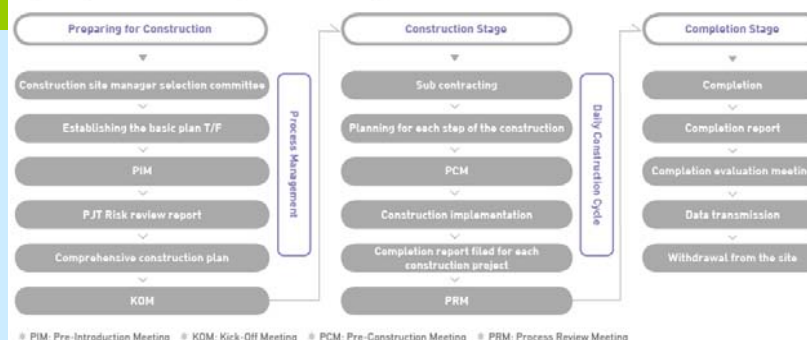
1937年に三星グループの親会社として設立され、1975年に韓国初の総合商社に指定され韓国の輸出部門をリードしてきた。

1995年に三星建設と合併し、47カ国で100を超える事務所に約7,000名の従業員が働いている。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- エンジニアリング・建設グループと貿易・投資グループの二つに分かれており、エンジニアリング・建設グループでは高層ビル、プラント施設建設、道路、橋梁等の土木事業、発電所、住宅部門等を有している。貿易・投資グループは海外90箇所でエネルギー及び環境・天然資源・工業原料の分野でビジネス展開を図っている。
- 両部門ともアジア、アフリカ・中東、ヨーロッパ、アメリカ等に海外拠点を有している。
- 各グループ向けリスクマネジメントシステム(全社規模の法令遵守プログラムにより基準や実施プロセスを確立し、規則や規制を遵守する行動様式を強化)を構築し、リスク評価方法を開発・改良し、リスクを監視している。

Engineering and Construction Group's Construction Management Process



※ PIM: Pre-Introduction Meeting ※ KOM: Kick-Off Meeting ※ PCM: Pre-Construction Meeting ※ PRM: Process Review Meeting

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

- 2010年の総売上高は184,922億ウォン(165.0億ドル)となっており、うち海外売上高は108,301億ウォン(96.6億ドル・58.6%)であり総売上高の約6割が海外での売上高となっている。
- 2011年第3四半期時点での売上高は152,747億ウォン(136.3億ドル)となっており、うち海外売上高は90,633億ドル(80.8億ドル・59.3%)となっている。

1ウォンは0.000892ドル(H24.3時点のレート)として計算

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- エンジニアリング・建設グループ、貿易・投資グループの両部門で別々の事業戦略が掲げられており、エンジニアリング・建設グループではグローバルな経営目標として2010年に27%であった海外売上げ比率を2015年までに51%まで引き上げる目標を掲げている。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- エンジニアリング・建設グループの主な海外プロジェクト受注実績としては、シンガポールにおける交通拠点整備事業を中心に韓国やサウジアラビアにおける発電事業、UAEにおける連続高架橋事業などの受注実績を有している。

## 5. Samsung C&T Corp.(三星物産)

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

国名	プロジェクト名	完工期
(シンガポール) Penta-Ocean JV	Jurong埋立 PHASE 4	2011/10
(UAE) Emaar Properties	Burj Dubai Tower	2011/10
(シンガポール) Island Power Company Pte. Ltd	ISLAND POWER	2013/12
(UAE) Emaar Properties	Burj Dubai 12&13	2011/10
(UAE) NAKHEEL	Jebel Ali 連結橋梁	2012/04
(シンガポール) LAND TRANSPORT AUTHORITY OF SINGAPORE	DTL C908	2013/09
(UAE) Abu Dhabi Municipality	Salam 地下車道	2011/10
(シンガポール) LAND TRANSPORT AUTHORITY SINGAPORE	シンガポール MCE C483	2013/06
(シンガポール) LAND TRANSPORT AUTHORITY SINGAPORE	シンガポール MCE C486	2013/06
(シンガポール) LAND TRANSPORT AUTHORITY SINGAPORE	シンガポール NSL C156	2014/07
(シンガポール) SINGAPORE LNG CORPORATION PTE. LTD.	シンガポール EMA LNG Terminal	2013/05
(UAE) Shuweihat 2 Holding Company Limited	Shuweihat S2 IWPP	2011/10
(韓国) KOREA ELECTRIC POWER CORPORATION	UAE 原発	2020/05
(UAE) ALDAR Properties PJSC	Abu Dhabi Cleveland Clinic	2013/03
(シンガポール) Singapore HealthPartners Pte Ltd	シンガポール Farrer Park Mediflex	2012/12
(UAE) ABU DABHI SEWERAGE SERVICES COMPAN	Abu Dhabi DTSS - 01	2014/10
(シンガポール) LAND TRANSPORT AUTHORITY OF SINGAPORE	シンガポール DTL3 C922	2016/12
(シンガポール) Singapore Jurong Town Corporation	シンガポール Merbau 埋立工事	2012/06
(シンガポール) LAND TRANSPORT AUTHORITY OF SINGAPORE	シンガポール DTL3 C923	2016/12
(UAE) Emirates Aluminium Company Limited PJSC	UAE EMAL Ph2 CCPP	2014/06
(サウジアラビア) HAJR FOR ELECTRICITY PRODUCTION COMPANYY	サウジアラビア Qurayyah IPP - Offshore	2014/06

## 6. Daewoo E&C Co. Ltd.(大宇建設)

### ■企業概要

1973年の創設以来、その強力な技術力と品質重視の専門知識で韓国の建設産業の発展をリードしてきており、世界30ヶ国以上でプロジェクトを実施している。

土木、住宅、電力、産業プラント、建築、LNG施設、大規模な海外プロジェクトが同社の核となる事業部門である。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 「土木」、「住宅」、「建築」、「電力」などの主力部門に加え、13の部門からなっている。
- 日本、中国、マレーシア、フィリピン、ベトナムなどのアジアを中心に中東・アメリカなど13の国・地域に現地事務所を有している。
- リスク管理体制として、内的リスク(通貨マッチング、為替ネットティング等)、外的リスク(先物取引、通貨スワップ等)について為替危機管理システムを構築し、内外リスクを平行して管理している。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1ウォンは0.000892ドル(H24.3時点のレート)として計算

- 2010年の総売上高は66,603億ウォン(59.4億ドル)となっており、うち土木工事が31.4%、プラント工事が25.0%、住宅工事が23.9%、建築工事が19.7%となっている。また、総売上高に占める海外売上高は18,343億ウォン(16.4億ドル・27.5%)となっている。
- 2011年第3四半期においては、総売上高は48,265億ウォン(43.1億ドル)であり、うち海外売上高は16,343億ウォン(14.6億ドル・33.9%)となっている。特にプラント工事における海外売上比率は79.0%(12,913億ウォン・11.5億ドル)と大きくなっている。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 海外部門においては、国際競争力を確保し、特に石油・ガス・発電所分野で事業拡大を行う予定。
- また、市場の多様化に対応し、新規プロジェクトの発掘、専門工事業者との協力強化、現地企業との協力を推進する予定。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- 石油・ガス事業、電力事業が海外建設プロジェクトの主力受注分野であり、アルジェリア、ナイジェリア等のアフリカ諸国を中心に実績を有している。
- また、石油化学、原子力、交通、港湾・ダム、建築・住宅部門でも海外受注実績を有している。

## 6. Daewoo E&C Co. Ltd.(大宇建設)

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績(1/3)

#### A. 石油・ガス(Oil & Gas)

国, 地域	プロジェクト名	期間
Algiers	Arzew GNL 3Z Project (SONATRACH Algeria)	2009-2012
Algiers	Algeria Oman Fertilizer Project (El-Djazaria El-Omania Lil Asmida SpA)	2008-2012
Nigeria	Escravos Gas To Liquids (Chevron Nigeria Ltd / SGC (Onshore), Cahrville (Offshore))	2007-2012
Escravos, Nigeria	Escravos Gas to Liquids Process Plant (Chevron Nigeria Ltd.)	2006-2012
Tebidaba, Nigeria	EPC for Tebidaba-Brass 18" Manifold Pipeline (NAOC)	2006-2008
Nigeria	GBARAN UBIE INTERGRATED OIL & GAS PJ - EPC for CPF (Sghell Petroleum Development Company (SPDC))	2006-2011
Gbaran-Ubie Nigeria	Gbaran Ubie IOGP-EPC for CPF, New Maniforlids and Remote Locations (Shell Petroleum Development Co. of Nigeria)	2006-2009
Bal Haf, Yemen	Yemen LNG Project Cryogenic Storage Tank (Yemen LNG Company Ltd.)	2006-2008
Akwa Ibom State, Nigeria	EPC For Tank 5002 Repair PJ (Mobil Producing Nigeria Unlimited.)	2005-2006
Gbaran, Nigeria	EGGSII Pipeline (Shell Petroleum Development Co. of Nigeria)	2005-2007
Bayelsa State, Nigeria	EPC For Eastern Gas Gathering System, Phase 2 (Shell Petroleum Development Co. of Nigeria)	2005-2007
Warri, Nigeria	Agbami FPSO Module Project (Star Deep Water Petroleum Ltd.)	2005-2006
Benghazi, Libya	Nafoora Meter Installation Project (Arabian Gulf Oil Company)	2005-2006
Bonny Island, Nigeria	Nigeria LNG Train # 6 Project (T.S.K.J J/V)	2005-2007
Bonny Island, Nigeria	East Area Project EPC3 - Bonny River Terminal Expansion Project (MPC)	2005-2007
Port Harcourt,	24" Gas Pipeline Network PJ (NAOC)	2004-2006
Sakhalin, Russia	Sakhalin LNG - II Project (Sakhalin Energy)	2004-2007

国, 地域	プロジェクト名	期間
Eket, Nigeria	QIT Crude & Condensate Headers Interconnection (MPN)	2003-2004
Bonny Island, Nigeria	Nigeria LNG Plus Project, Train # 5 (TSKJ J/V)	2002-2005
Kwale-Okpai, Nigeria	EPC for Gas Compression (NAOC)	2002-2003
WAFSA,	Western Libya Gas - WAFSA Plant (Agip Gas B.V.)	2002-2004
Cawthorne Channel, Nigeria	Cawthorne Channel Associated Gas Gathering Project (Shell Petroleum Development Co.)	2001-2003
Sarir, Libya	Sarir Oil Field Water Disposal Plant (Arabian Gulf Oil Co.)	2001-2002
Seram Island, Indonesia	Kufpec Phase 1 Facilities EPIC plus O&M Project (Kufpec Ltd.)	2000-2004
Bonny Island, Nigeria	Nigeria LNG Expansion Project, Train #3 (TSKJ J/V)	2000-2002
Odidi, Nigeria	Odidi Associated Gas Gathering Pipeline (Shell Petroleum Development Co.)	1999-2001
Belema, Nigeria	Belema Associated Gas Gathering Pipeline (Shell Petroleum Development Co.)	1999-2001
Akwa Ibom State, Nigeria	QIT Infrastructure Work Phase 2 (Mobil Producing Nigeria)	1997-2000
Bonny Island, Nigeria	Nigeria LNG Plant Bonny - M1 Package Train #1 & #2 (TSKJ J/V)	1997-2000

#### B. 石油化学 (Petrochemical)

国, 地域	プロジェクト名	期間
Nigeria	Otumara Node for Domgas Project (SPDC (Shell Petroleum Development Company))	2011-2014
Nigeria	EPC for UUED (Utorogu-Ughelli East Domgas) Pipeline (Shell Petroleum Development Company)	2010-2012
Nigeria	EPC for Upgrading of Ogbainbiri Flowstation (Nigerian Agip Oil Company)	2008-2012
Mesaieed Industrial City, Qatar	Q-Chem II Ethylene Derivatives Project (Qatar Petroleum & Chevron Philips)	2005-2008
Ras Laffan, Qatar	Ras Laffan Refinery (QP& Total & ExxonMobil)	2005-2008

## 6. Daewoo E&C Co. Ltd.(大宇建設)

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績(2/3)

#### C. 電力(Power)

国, 地域	プロジェクト名	期間
Jorf Lasfar, Morocco	Projet Jorf Lasfar Units 5&6 (JLEC 5&6 (Jorf Lasfar Energy Company))	2010-
India	Korba East Power Plant (B.O.O) (Daewoo Power (India))	1996-2003
Sur,Oman	Oman Sur IPP Project (Phoenix Power Company)	2011-
Shuweiha, UAE	UAE Shuweiha S3 IPP (SAPCO (Shuweiha Asia Power Company))	2011-
Obite, Nigeria	OML58 Combined Cycle Power Plant (TEPNG)	2011-
Zwitina, Libya	Zwitina Combined Cycle Power Plant - Add On/ Libya (GECOL (General Electricity Company of Libya))	2011-
Benghazi, Libya	Benghazi Combined Cycle Power Project / Libya (GECOL (General Electricity Company of Libya))	2008-
Misurata, Libya	Misurata Combined Cycle Power Project / Libya (GECOL (General Electricity Company of Libya))	2007-
Afam, Nigeria	AFAM 6 POWER STATION/ NIGERIA (SPDC (Shell Petroleum Development Company of Nigeria))	2005-
Afam, Nigeria	Afam VI Power Station, Nigeria (Shell Petroleum Development company of)	2005-2008
Benghazi, Libya	Benghazi North Combined Cycle Power Plant Project- Add on / Libya (GECOL (General Electricity Company of Libya))	2004-2007
Benghazi, Libya	Benghazi North Combined Cycle Power Plant Project (General Electricity Company of Libya)	2003-2005
Uttaranchal, India	Dhauliganga Hydroelectric Power Project (National Hydroelectric Power Co., Ltd.)	2000-2006
Taipei, Taiwan	Lungman Nuclear Power Plant Unit 1, 2 (Taiwan Power Co.)	1998-2007
Haiyan, China	Qinshan Nuclear Power Plant Project Ph-III (Third Qinshan Power Co.)	1998-2002
Riyadh, Saudi Arabia	SEC 132kV Substation Project (Saudi Electric Company)	2001-2003

#### D. 原子力(Nuclear)

国, 地域	プロジェクト名	期間
Jordan	Jordan Research and Training Reactor (Jordan Atomic Energy Commission)	2010-2015
Taiwan	Lungmen Nuclear Power Plant Unit 1 & 2 (Taiwan Power Company)	1998-2009
China	Qinshan Nuclear Power Plant Phase III Unit 1 & 2 (TONPC)	1998-2000
North Korea	KEDO Nuclear Power Plant Unit 1 & 2 (KEDO)	2000-2007

#### E. 交通(Transportation)

国, 地域	プロジェクト名	期間
Wadi Bay, Libya	Wadi Bay Project (Road & Irrigation) (Al-Qardabiya Company for Land Reformation and Rest)	2001-2003
Babeldaob, Island, Palau	Palau Compact Road (U.S. Army Corps of Engineers)	1999-2003
Babeldaob, Palau	Palau Compact Road Project (U.S. Department of Interior)	1999-2007

#### F. 港湾・ダム(Harbor/ Dam)

国, 地域	プロジェクト名	期間
Jijel, Algeria	Extension Works for Djen Djen Port Protection (Ministry of Transportation (MOT))	2011-2013
Ras Laffan Industrial City, Qatar	Nakilat Ship Repair Yard (Qatar Petroleum (Nakilat))	2007-2011
Damar Laut, Singapore	Construction of JTC Berths J24 & J25 at Pulau Damar Laut (Jurong Town Corporation)	1999-2000
Sohar, Oman	Sohar Port Breakwater Project (Ministry of	1998-2001
Pangasinan Province, Philippines	Agno River Flood Control Project (Department of Public Works and highways)	2006-2009

## 6. Daewoo E&C Co. Ltd.(大宇建設)

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績(3/3)

#### G. 建築(Building)

国, 地域	プロジェクト名	期間
Malaysia	Malaysia KLCC Tower (Arena Merdu Sdn. Bhd)	2009-2011
Libya	KEDO LWR Project Civil & Erection Work (Shinsegye Department Co.)	2001-2009
New York, USA	Trump World Tower Project (845 UN Ltd. Partnership)	1998-2001
Metro Manila,	Olympic Heights (Megaworld-Daewoo Corporation)	1996-2001
Kuala Lumpur, Malaysia	Telekom Malaysia Headquarter Building (Telekom Malaysia Bhd.)	1996-2001
Kuala Lumpur, Malaysia	Vision City (RHB-Daewoo Sdn. Bhd.)	1995-2000
Benghazi, Libya	New Benghazi Central Hospital (Benghazi Commune)	2001-2004
Kagman, Saipan	Swipan Resort (SLDI (Saipan LauLau Development INC.))	2008-2009
Tripoli, Libya	Libya Tripoli Hotel (DTID Co.,Ltd)	2008-2011
Sofia, Bulgaria	Sheraton Sofia Balkan Hotel (Daewoo Co.)	1997-2001

#### H. 住宅(Housing)

国, 地域	プロジェクト名	期間
Boughzoul, Algeria	Boughzoul New Town Development PJ / Algeria (Public Establishment of Boughzoul New Town)	2008-2011



## 7. SK Engineering & Construction (SK 建設)

### ■企業概要

1962年に創立され、韓国及び海外の建築・土木活動を中心に事業展開している。  
2004年にはSKフォレストと合併し、合併後は事業活動を景観設計等にも展開、さらに2006年にはJeongjiwon Co., Ltd.とも合併し、事業活動領域をレジャー活動にまで拡大している。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 「建築・住宅」、「土木」、「石油化学プラント」、「工業プラント」、「ユビキタス・ビジネス」、「森林資源管理」の主力部門からなり、タイ、インドネシア、中国などの東アジアや中東を中心に16の国・地域に現地事業所を展開している。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1ウォンは0.000892ドル(H24.3時点のレート)として計算

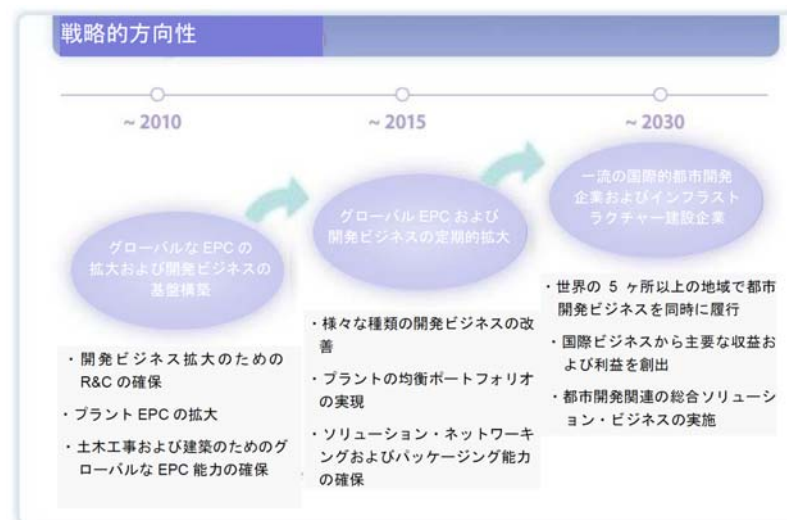
- 2007年の総売上高は41,359億ウォン(37.0億ドル)となっており、石油化学プラントが17,438億ウォン(15.6億ドル・42.2%)で最も多く、次いで建築・住宅で11,897億ウォン(10.6億ドル・28.8%)となっている。
- 2008年の総売上高は40,773億ウォン(36.5億ドル・前期比98.6%)と微減しており、石油化学プラント、建築・住宅部門ともに落ち込んでいる。また、2008年の総売上高に対する海外売上高は10,770億ウォン(9.6億ドル・26.0%)となっている。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 2030年までの事業戦略が示されており、国際的都市開発を主要ビジネスとして複合的な事業計画の立案・ソリューションの提供が掲げられている。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- クウェート、メキシコ、タイ、ガーナを中心とした石油・ガス、石油化学プラント関連プロジェクト、中国における工業プラント事業に関する実績を有している。



## 7. SK Engineering & Construction (SK 建設)

### 5) 近年の海外建設プロジェクト受注実績

#### A. 石油・ガス(Oil & Gas)

国名	プロジェクト名	期間
(不明)	Wasit Gas EPC (On-going) (ARAMCO)	2011-2014
Kuwait	Kuwait 4th Gas Train FEED (KNPC (Kuwait National Petroleum Company))	2007-2011
Kuwait	KPPC Aromatics Complex Project (KARO (Kuwait Aromatics Company))	2006-2009
Kuwait	ATK Merox Unit Project (Kuwait National Petroleum Co. (KNPC), Kuwait)	1998-2000
UAE	Sulfur Handling Project (ADNOC (UAE))	1999-2001
Oman	DHDS Project (ORC (Oman))	2002-2004
Kuwait	Rebuilding of Damaged Facilities at GC-15 & BS-130 for KOC (KOC (Kuwait))	2003-2005
Kuwait	Facility Upgrade and Relocation of Underground Process Piping for GC's 1, 2, 9, 10, 11, 16, 17, 19, 20, 22 and BS 170 (KOC (Kuwait))	2005-2007
Kuwait	ATK Merox Unit Project (Kuwait National Petroleum Co. (KNPC), Kuwait)	1998-2000
UAE	Sulfur Handling Expansion Phase II Project (ADNOC, UAE)	1999-2001
Kuwait	Kuwait Reconstruction Project of Al-Ahmadi Refinery (RPMMA) (Kuwait National Petroleum Company (KNPC), Kuwait)	2001-2003
Oman	Oman DHDS Project (Oman Refinery Company LLC, Oman)	2002-2003
Kuwait	Kuwait Rebuilding of Damaged Facilities At GC-15 and BS-130 for KOC (KOCR)P (Kuwait Oil Company (KOC), Kuwait)	2003-2005
Mexico	Long Distance Pipeline for Cadereyta Refinery Complex (Cadereyta, (Mexico))	1997-2000
Mexico	CNC Air Separation Unit #5 Project (CNC (Mexico))	2004-2006
Mexico	Cadereyta Refinery Reconfiguration Project (PEMEX Refinacion (Petroleos Mexicanos), Mexico)	1997-2001
Mexico	Madero Refinery Reconfiguration Project (PEMEX Refinacion (Petroleos Mexicanos), Mexico)	1999-2002
Mexico	Long Distance Pipeline Project for Cadereyta Refinery (PEMEX Refinacion (Petroleos Mexicanos), Mexico)	1997-2000

国名	プロジェクト名	期間
Singapore	Singapore LNG Receiving Terminal FEED enhancement (Singapore LNG Terminal Pte. Ltd)	2000-2009
Thailand	Oxygen Stripper (ATC, (Thailand))	2004-2005
Thailand	Feed Fractionation Revamping & Cyclohexane Project (ATC, (Thailand))	2004-2006
Thailand	Reformer & Aromatics Complex II Project (ATC, (Thailand))	2005-2008
(不明)	PTT LPG Spherical Tank Project (PTT Public Company Ltd.)	2004-2005
(不明)	FCC Hydrotreating Project (S.N.P.Petrom S.A)	2004-2005
Thailand	ATC Oxygen Stripper Project (The Aromatics (Thailand) Public Co., Ltd.)	2004-2005
Thailand	Aromatics and Reformer Project (The Aromatics (Thailand) Public Co., Ltd.)	2005-2008
Thailand	Sulfuric Acid Plant (National Fertilizer Public Co., Ltd., Thailand)	2004-2006
Thailand	Thailand Debottlenecking Stage 2 Project, Thailand (The Aromatics (Thailand) Public Co., Ltd.)	2002-2004
Rumania	Sulfuric Acid Alkylation Project (S.N.P.Petrom S.A (Rumania))	2004-2006
Rumania	FCC Hydrotreating Project (S.N.P.Petrom S.A (Rumania))	2004-2005
Ghana	Pipeline Works for Ghana RFCC Project (Tema, (Ghana))	1998-2001
Ghana	RFCC Project (Phase II) (Tema Oil Refinery Ltd., Ghana)	1998-2002
Ghana	B2P3 Project (Min. of Energy (Ghana))	2003-2005
Ghana	RFCC Project (Phase II) (Tema Oil Refinery Ltd., Ghana)	1998-2002
(不明)	Gladstone LNG FEED (Gladstone LNG PTY. Ltd.)	2008-2009

#### B. 工業プラント (Industrial Plants)

国名	プロジェクト名	期間
China	China Gwangdongsung Composite Resin Plant	2002-2003
China	SKM Shingangung China Terminal Investment Project	2005/08
China	GDSK China LINE#4, 5 Expansion Project	2005/02
China	STC (Sky Thane China) Plant Construction in Soju, China	2007 -2007
China	Hyosung Extra High-Voltage Transformer Plant Construction in Namtong, China	2006-2007

### 3.3 代表的な中国建設企業の企業概要、リスク管理、受注状況等

代表的な次の中国建設企業 8 社を対象に、各社がそれぞれ発行している Annual report 等、インターネット上で開示している資料から、各社の企業概要、リスク管理、海外建設工事の受注状況等について翻訳・整理を行った。

- China Communications Construction Company Ltd. (中国交通建設股份有限公司)
- China State Construction Engineering Corp. Ltd. (中国建筑股份有限公司)
- Sinohydro Corp. (中国水利水电建設集团公司)
- China National Machinery Industry Corp. (中国国家機械工業集团有限公司)
- China Petroleum Engineering & Construction Corp. Ltd.
- China Railway Construction Corp. Ltd. (中国鉄建股份有限公司)
- CITIC Construction Co. Ltd. (中信建設有限責任公司)
- China Railway Group Ltd. (中国中鉄股份有限公司)

上記企業の調査結果の概要を次頁以降に示す。

# 1. China Communications Construction Company Ltd. (中国交通建設股份有限公司)

1

## ■企業概要

中国交通建設集団により創設された中国交通建設股分有限公司(「CCCC」)は2006年10月8日に法人化された。CCCC及びその関連会社は主として交通インフラの建設・設計、浚渫並びに重機製造に従事している。同社は中国最大の港設計建設会社でもある。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 組織は主として4つの事業部門(「インフラ整備事業」、「インフラ設計事業」、「浚渫事業」、「重機製造事業」)に分かれている。
- 日本、マレーシア、フィリピン、ベトナム等のアジアを中心に12ヶ国に現地事務所を有している。
- 財務リスク(工事請負業務の資金繰りリスク、為替リスク等)、経営リスク(プロジェクトコスト上昇リスク、下請リスク等)、管理リスク(会社運営管理、人材流出リスク)についてのリスク概要が述べられているが、リスク管理体制については不明。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1元は0.158138ドル(H24.3時点のレート)として計算

- 2010年の総売上高は2,727億元(431.3億ドル)であり、うち海外建設プロジェクトの新規受注は前年比1.2%増の623億元(98.6億ドル・22.9%)となっている。
- 内訳は水中建設プロジェクトが約52.3%、道路及び橋梁プロジェクトが30.7%、都市インフラ建設・住宅及びその他で17.0%であった。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 海外インフラ建設に関しては、中国政府による戦略的な沿岸港湾建設、内陸水路建設が加速すると予測している。
- 道路及び橋梁建設に関しては、国内の幹線道路網、主要都市地域内の輸送インフラ建設支援を引き続き行うとともに、高速道路網を再構築していく予定。
- 鉄道建設に関しては、高品質・高効率の大規模建設を促進する予定である(中国政府によると、2011年に7,000億元(1,107億ドル)を確保し、新設7,935km、複線6,211kmの線路敷設を目標としており、総運行距離は13,000kmを突破予定)
- CCCCでは「海外ビジネス拡大戦略」に基づき一層速いペースで海外市場に参入していく予定。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- マレーシア(ペナン第二橋)、インドネシア(スラバヤーマドゥラ海峡橋)、マカオ(国際空港-人工島プロジェクト)、スーダン(新規コンテナ・バース・プロジェクト)、タジキスタン(シルダリヤ橋)、香港(新空港プラットフォーム・プロジェクト)などの海外プロジェクトの受注実績を有している。

# 1. China Communications Construction Company Ltd. (中国交通建設股份有限公司)

2

## 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

国名	プロジェクト名	期間
マレーシア	ペナン第二橋	
インドネシア	スラバヤーマドゥラ海峡橋	2004-2007
マカオ	マカオ国際空港人工島プロジェクト	
マルタ	大規模乾ドック	
スーダン	スーダン港新規コンテナ・パース・プロジェクト	
タジキスタン	シルダリヤ橋	
タジキスタン	ウズベキスタン幹線道路改修プロジェクト	
香港	香港新空港プラットフォーム・プロジェクト	
エチオピア	アジスアベバ環状道路	1998-2004
モーリタニア	フレンドシップ港	2006-2009
メキシコ	液化天然ガス港防波堤プロジェクト	
パキスタン	グアダル深水港	

## 2. China State Construction Engineering Corp. Ltd. (中国建築工程総公司)

3

### ■企業概要

中国建築工程総公司(「CSCEC」)は、国家建工総局を前身として1982年に設立された国有企業。  
建設・不動産事業を主力事業としており、同業の国有企業の中では国の投資・天然資源・特許に大きく依存することなく、市場での競争を通じて成長してきた数少ない企業のひとつである。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 組織は5つの事業部門(「建物建設事業」、「国際建設請負事業」、「不動産開発・投資事業」、「社会基盤(インフラ)建設・投資事業」、「設計・調査事業」)に分かれている。
- 財務リスク(為替リスク、債務返済リスク等)、経営リスク(海外事業リスク、下請けリスク等)、管理リスク(支払株主の支配リスク、多角経営リスク)、政策リスクについてのリスク概要が述べられているが、リスク管理体制については不明。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1元は0.158138ドル(H24.3時点のレート)として計算

- 2010年の総売上高は3,700億元(585.1億ドル)であり、うち海外請負工事は308.9億元(48.9億ドル・8.3%)となっている。
- 2010年のインフラ建設の売上高は、456億元(72.1億ドル)であり、前年比で119%の伸びとなっている。また、同年の調査設計業務の売上高は38億元(6.0億ドル)であり、前年比で46.4%と売上げを大きく伸ばしている。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 「一最両跨」という戦略目標を掲げ、CSCECを2015年までに世界トップ500企業中の上位100位、世界の建設・不動産グループのトップ3にランクインさせることを目指している。
- 海外工事については、経済が急速に発展しているアジア、原油価格の急騰により利益を得ている中東地域およびインフラ投資に力を注いでいる北アフリカ地域が有望であると予測している。
- また、海外工事請負市場におけるプロジェクトは、大型化と複雑化の傾向となり、請負業者の能力に対する要求は、益々厳格化されていくこと、EPC、PM(工事プロジェクト管理)などの工事一括請負方法およびBT、BOTなどの調達方法が国際的な大型工事プロジェクトで多く採用されていくこと、請負業者の融資能力が競争の中核要因になることを予測している。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- コンゴブラザビル1号線道路第二期工事(ドリシープラザビル)、香港における大規模トンネル、住宅工事、ハノイ港湾プロジェクト等の海外プロジェクトの受注実績を有している。

## 2. China State Construction Engineering Corp. Ltd. (中国建筑工程总公司)

4

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

#### A. 近年の海外建設プロジェクト受注実績

国名	プロジェクト名	期間
コンゴ	コンゴブラザビル1号線道路第二期工事(ドリシーブラザビ)	
香港	国際会議場CIC	
香港	中環湾仔バイパス・台風シェルターコースウェイベイ区間のトンネル工事	
香港	九龍啓徳1A公営住宅プロジェクト	
香港	新界古洞DD100豪華一戸建て別荘	
香港	黄大仙新仁街	
ハノイ	ハノイ桑樹巷プロジェクト	
	新幹線契約823B-石崗停車側線及び緊急救援所	
	望后石汚水処理場の設計建設	
	パタのファイブスターホテルプロジェクト	

#### B. これまでの海外プロジェクト受注実績

国名	プロジェクト名	期間
タイ王国	Rama VIII Bridge	1998-2002
United States	a Yankee Stadium station	
	Alexander-Hamilton Bridge project	2011/05-
	Manhattan. New York East 50th street subway ventilation project	
	New York Subway Line No.7 to extend the line shaft excavation and ventilation project	
	South Carolina Clinton High School	
	River Bluff High School Project	
	New York Marriott Hotel Project	2003/11-
Kuwait	Kuwait Central Bank)s new headquarters building	2008/04-
Qatar	Doha Qatar high-rise Office building	
Korea	Chinese Embassy in the Rok embassy building new construction	
Congo	Nation Highway 1 Project in the Democratic Republic of the Congo	
Guinea	a Equatorial Guinea Rabobank International Conference Center	
	Equatorial Guinea the Ji Buloo Wetrop Building Advisory Service	

国名	プロジェクト名	期間
	Guinea supermarkets and warehouse cente	
	Bata Equatorial Guinea Hotel	
Botswana	Highway Project in Botswana	
Bahrain	Five-star hotel of Bahrain	
Bahamas	Bahamas Nassau International Airport highway expansion project	
	Large island resort in the Bahamas	
Ethiopia	Ethiopia aid the Au Conference Center	
Egyptian	a Assistance to the Egyptian President Hosni Mubarak Schools Project	
	Egypt Cairo International Conference Center	
UAE	ムドン都市住宅建設プロジェクト	
	ベイズウォーター・プロジェクト	
	A1 REEM Island city integrated optical buildings	
	The Meydan Race course project stands and cruise ship terminal renovation works	
	The Dobai mirdif villa project	
	Dubai Tin House apartment Buiding	
	Dubai Palm Island villa project	
	Ras Al Khaimah emirate caliph specialist hospitals	
	Parallel Road Project	
	Ring Expressway Extension Project	

### 3. Sinohydro Corp.(中国水利水電建設集团公司)

#### ■企業概要

中国水利水電建設集团公司(Sinohydro Corporation)は、中央政府が管理し、技術レベルも業界をリードしており、業界のブランド影響力も最も強い水利水力発電建設企業である。世界のトップ225社の海外工事請負業者において総売上ランキングが第26位となり、中国の海外請負工事業者でも第6位にランキングされた。

#### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 組織は7つの事業部門(「建設工事」、「関連工事の技術研究」、「測量」、「設計」、「サービスと専門設備の製造」、「水道・電力投資建設と経営」、「不動産開発経営」)に分かれている。
- 経営リスク(工事下請リスク、原材料供給リスク等)、管理リスク(職員管理リスク)、財務リスク(資本リスク、為替リスク)、政策リスク、市場リスク(競争リスク、法律リスク)についてのリスク概要が述べられているが、リスク管理体制については不明。

#### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1元は0.158138ドル(H24.3時点のレート)として計算

- 現在、アジア、アフリカ、南米で210余りのプロジェクト建設を請け負い、その事業内容は水力発電所、水利施設、空港、都市インフラ、大型スタジアム、高速道路及び鉱産資源開発などの分野にまで及び、世界の約50%の水力発電建設市場シェアを占めている
- 2008年の営業収益は602.1億元(95.2億ドル)であり、2008年までの年平均成長率は20%を超えている。
- 2008年末現在、契約残高は86.5億ドルとなっており、事業内容は水力発電所、空港、ハイウェイ及び良質な鉱産資源の開発などの分野に及んでいる。

#### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 海外事業はアジア、アフリカ、アメリカ大陸とオセアニアの43ヶ国と地域に分布し、うち、アジアは22ヶ国、アフリカが19ヶ国、アメリカ大陸が1ヶ国、オセアニアが1ヶ国となっている。
- 「透明性、卓越性、安全性、革新性、環境への配慮」とグループの企業文化である「調和、団結、信頼」を基本理念としている。
- 経済的成果と人間・社会への配慮を両立させ、企業としての社会責任を果たすことを常に念頭に置きながら、持続可能な開発活動に取り組んでいる。

#### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- 中東の水力発電事業・建築事業・浚渫事業、アフリカの水資源管理事業、コンゴ、マリ、マレーシア、モザンビーク、タンザニア等の交通インフラ事業などの海外プロジェクトの受注実績を有している。



### 3. Sinohydro Corp.(中国水利水电建设集团公司)

#### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

##### A. 水力発電(HYDROPOWER STATIONS UNDER OPERATION)

国名	プロジェクト名
Ecuador	Coca Codo-Sinclair (CSS) Hydropower Project
Iran	Bakhtiari Dam
Equatorial Guinea	Djiploho Hydropower Station
Zambia	Kariba Hydropower Plant
Fiji	Nadarivatu Energy Project

##### B. 水資源管理(Hydraulic works)

国名	プロジェクト名
Yemen	Taiz Municipal Flood Control System includes seven pumping stations and 61km DN160~500UPVC of piping.
Algeria	Algeria Bougous Irrigation Project:
Angola	Irrigation projects in four regions (Moxico,Huila,Bengo,Kuanza Sul) Agricultural irrigation projects can irrigate areas of 32,000 hectares.
Nepal	Bagmati Irrigation Project and Sunsari-Morang Irrigation Project.
Oman	Muscat Wastewater Scheme Network Collection System.
Yemen	Hodeidah Wastewater Project; Sanaa's sanitation network with 82km DN160~700UPVC pipes; Mukalla City astewater networks.
Kenya	Sewage facilities at Jomo Kenyata International Airport.
Tanzania	Water supply project for Kahama and Shinyanga.
Mozambique	Water supply and treatment facilities financed by The World Bank.
Sri Lanka	Drinking-water supply in Dhaka City includes 1600m of concrete canal & micro tunneling.

##### C. 交通インフラ(Transport Infrastructures)

国名	プロジェクト名
Congo	Rehabilitation of Kinshasa-Banana Road and Mpozo Bridge (DR Congo)
Congo	Rehabilitation of RN4 (DR Congo)
Congo	Rehabilitation of RN1 (DR Congo)
Mali	Construction of Gao Bridge (Mali)
Malaysia	Sibu Highway (Malaysia)
Mozambique	Rehabilitation of the EN1(Mozambique)
Tanzania	Geita BuziravomboRoad (Tanzania)
Angola	Luena to Lucusse Highway (Angola)
Madagascar	NosyBe Frontage road (Madagascar)
Qatar	New Doha International Airport

##### D. 建築 (Buildings)

国名	プロジェクト名
Lybia	Construction of 14,000 housing units of independent villas and apartments in the provinces of She Biye, Marj and Ananib. The entire complex has been designed to incorporate offices, restaurants and facilities around civic open space and extensive landscaping. Total value is US\$ 1.8 billion.
Uzbekistan	Rehabilitation of Tashkent International Airport.
Laos	Laos PDR: Cement plant in Khammouan.
Niger	Construction of Azelik Uranium Mine infrastructure.
Kirghizstan	Construction of iron mine infrastructures.
Angola	Agriculture institutes in Huambo and Bie which can countain 800 students including laboratories with instruments and equipments, living districts with restaurant and services, sport facilities and factories. Total US\$ 45 million.
Angola	Rehabilitation and construction of Central Hospital in Benguela.
Angola	Construction of Central Hospital in Malanje.
Angola	Rehabilitation of Central Hospital in Huambo and supply of 86 new ambulances.
Angola	Rehabilitation and extension of Central Hospital in Lubango.
Angola	Construction of football stadium of Benguela.
Angola	Construction of football stadium of Huila.

##### E. 浚渫・開拓(Dredging and Reclamation)

国名	プロジェクト名
Qatar	Lusai Development

##### F. 投資 (Our investments abroad)

国名	プロジェクト名
Lao	Packlav Hydropower Station in Lao PDR 800 MW
Lao	Nam Ngum 5 Hydropower project in Lao PDR 2x 60 MW
Lao	Nam Ou cascade dam in Lao PDR 1,156 MW
Nepal	Marsyangdi Hydropower Station in Nepal 50 MW
Cambodia	Kamchay Hydropower Station in Cambodia 194 MW
Myanmar	Hatgy Hydropower station in Myanmar 1,360 MW
Myanmar	Yewa Hydropower Project in Myanmar 920 MW

## 4. China National Machinery Industry Corp. (中国机械工业集团有限公司)

7

### ■企業概要

国务院の国有資産監督管理委員会の承認により1997年1月に設立された、委員会直轄の国有大企業である。2010年には売上高1,522億元(240.7億ドル)を記録し、中国機械工業界の企業トップ100番付で長年にわたって第1位を独走しており、国有資産監督管理委員会が実施する国有企業業績評価で「A級」の評価を受けている。

1元は0.158138ドル(H24.3時点のレート)として計算

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 組織は3つの事業部門(「機械設備開発・製造」、「建設プロジェクト請負」、「貿易・サービス」)に分かれている。
- 財務リスク(為替リスク、投資収益リスク等)、経営リスク(経済サイクルリスク、工事品質リスク、海外事業リスク等)、管理リスク(運営・子会社の管理リスク)、政策変動リスク、その他、自然災害等によるリスクについての概要が述べられているが、リスク管理体制については不明。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

- 2010年の総売上高は1,522億元(240.7億ドル)であり、2009年の総売上高(1,034億元・163.6億ドル)を147%上回っている。
- 2011年の第1四半期における売上げは451億元(71.3億ドル)であり、前期第1四半期の306億元(48.4億ドル)をさらに143%上回っている。特に自動車貿易とサービスは2008年から2010年にかけて4倍の409億元(64.7億ドル)と大きく売上げを伸ばしている。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 取引先業界や活動領域は多岐に渡っており、工業、農業、交通、エネルギー、建築、軽工業、自動車、船舶、鉱山、金属、航空など、国内の主要産業を幅広く網羅している。また、海外でも世界の140を超える国や地域と取引を行っている。
- 「機械設備開発・製造」では、科学技術研究、技術開発、製品開発、産業計画、工業規格制定、技術コンサルティング、工学研究、品質管理、品質試験等の分野で数々の重要な国家プロジェクトを遂行している。
- 「建設プロジェクト請負」では、電力、石油化学・設備、工業、交通、造船、環境、通信設備、農業、物流など多岐に亘った事業展開をしているが、特に電力では中国国内で70%を超える市場占有率(設備容量換算)を誇っており、東南アジア、アフリカなど数10カ国で発電所設備全般の建設を担っている。
- 「貿易・サービス」では、中国製の機械・設備を諸外国に輸出し、諸外国の先進的な製品や技術を中国に輸入することを通じて、中国の機械工業界と世界市場を結ぶ重要な役割を担っている。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- 東南アジア・アフリカ等の発電事業、インドネシア、トルコ、バングラディッシュ等の冶金・鉱山事業、ミャンマー、スリランカ、イラン、フィリピン、ベトナム等の交通・運輸設備事業など、数多くの海外プロジェクトの受注実績を有している。

# 4. China National Machinery Industry Corp. (中国国家機械工業集团有限公司)

## 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

### A. 発電所建設

国・地域	プロジェクト名
アゼルバイジャン	300MW発電ユニット×7基の増容改造工事
インドネシア	インドラマユ火力発電所(330MW×3基)建設プロジェクト
パキスタン	500Kv変電所
マレーシア	クチン火力発電所
コンゴ(ブラザビル)	インプロ水力発電所

### B. 冶金・鉱山設備建設

国・地域	プロジェクト名
バングラデッシュ	バラクプリア炭鉱(原炭生産能力年間100万トン)建設プロジェクト

### C. 交通・運輸設備建設

国・地域	プロジェクト名
イラン	テヘラン地下鉄の電気・空調設備工事
ミャンマー	マンダレー大橋
フィリピン	北ルソン鉄道建設プロジェクト

### D. 港湾建設・造船

国・地域	プロジェクト名
ミャンマー	テイラワ造船所

### E. 通信設備建設

国・地域	プロジェクト名
バングラデッシュ	全国電話通信網
	電話交換設備一式導入
	全国58基地局を結ぶデジタル通信網建設プロジェクト

### F. 農業設備建設

国・地域	プロジェクト名
バングラデッシュ	グアリコ川灌漑地区 農業総合建設プロジェクト
	水道建設プロジェクト
	農産品加工場建設プロジェクト

### C. 交通・運輸設備建設

国・地域	プロジェクト名
タイ	タイ・メロン紡績工場
ギアナ	スケルドン製糖工場 設備刷新プロジェクト(生産能力8,400トン/日)
ミャンマー	シャルンジ紡績工場

### H. 建材製造設備建設

国・地域	プロジェクト名
キルギス	セメント工場(キジルキヤ地区)建設プロジェクト
ミャンマー	セメント工場(チャウセ郡)建設プロジェクト
ミャンマー	フロートガラス工場建設プロジェクト

### I. 文教・衛生・住宅建設

国・地域	プロジェクト名
リビア	ザーウィア市の集合住宅(4,000戸)建設プロジェクト
アンゴラ	教育部(文部省)による中学校15校建設プロジェクト

## 5. China Petroleum Engineering & Construction Corp. Ltd. (中国石油天然気集团公司)

9

### ■企業概要

中国石油天然気集团公司(「中国石油」)は中国最大の石油・ガス生産供給企業であり、世界の手油田サービス企業のひとつであり、国際的に著名な建設請負企業でもある。中国石油は現在世界の約70ヶ国で事業活動を行っており、国際社会における役割の強化に取り組んでいる。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 主な事業内容は、石油の探査と生産、天然ガスおよびパイプライン、精製・販売事業、油田サービス、建設請負、石油装置の製造、新エネルギー開発、資金管理・金融・保険サービスなどである。
- 本社は中国にあり、アフリカ、中央アジア、ロシア、南米、中東、アジア太平洋地域の30ヶ国に石油・ガスの資産と権益を保有している。
- 財務リスク(金利変動リスク、為替リスク)、経営リスク(石油資源不足リスク、価格変動リスク、海外事業リスク等)、管理リスク(組織管理リスク)、政策リスク(環境保護政策リスク等)についての概要が述べられているが、リスク管理体制については不明。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1元は0.158138ドル(H24.3時点のレート)として計算

- 2010年の総売上高は26,300億元(4,159億ドル)であり、2006年の14,009億元(2,228億ドル)の187%となっている。
- 2010年の国内石油埋蔵量は656百万トン、天然ガス埋蔵量は5,700億m<sup>3</sup>と推定されており、海外における石油の発掘量(概算)は75.8百万トン、天然ガスの発掘量(概算)は137億m<sup>3</sup>と推定されている。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 資源増強:石油・ガス資源の最大活用と多様化を目指して、備蓄資源の安定補充確保と国内事業でのリーダーシップの維持に努めている。
- 市場拡大:「規模の経済」の最大活用と川上・川下事業の統合推進により、市場における優位性の確保と利益の最大化を図っている。
- 国際的役割の強化:石油・ガス事業を中心に国際協力を積極的かつ慎重に進め、資本の運用を強化し、共存共栄を重視して石油・ガスの貿易取引拡大に努めている。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- 現在、世界29ヶ国で石油・ガス事業を展開しており、アルジェリア、アゼルバイジャン、カナダ、チャド、エクアドル、ギニア、インドネシア、イラン、イラク、カザフスタン、リビア、モータリア、モンゴル等の石油・ガス事業を中心とした海外プロジェクトの受注実績を有している。

## 5. China Petroleum Engineering & Construction Corp. Ltd. (中国石油天然气集团公司)

10

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

国名	プロジェクト名	国名	プロジェクト名
Algeria	CNPC embarked upon oil and gas operations in Algeria since 2003, involving oilfield exploration and development, refinery construction and operation, and refined products marketing, while also providing oilfield services.	Myanmar	CNPC has been present in Myanmar since 2001 and currently operates two onshore oil and gas development and production projects, one deep-water exploration and development project, while also providing oilfield services and construction of chemicals facilities and pipelines in Myanmar.
Azerbaijan	CNPC began to invest in Azerbaijan's oil and gas business in 2002 and now operates two oilfields, while providing oilfield services in the country.	Niger	CNPC embarked upon oil and gas business in Niger in 2003. It now operates two exploration and development projects, and a joint venture refinery in the country, while also providing oilfield services.
Canada	CNPC has been present in Canada since 1993 and now has oil and gas assets and interests in the country.	Nigeria	Oil and gas cooperation between CNPC and Nigerian government commenced in 2006. CNPC also provides oilfield services in the country.
Chad	CNPC got involved in Chad's oil and gas businesses in 2003. Now we have all the equity of Block H and a 60% shares of N'Djamena JV refinery, while also providing oilfield services.	Oman	CNPC has been operating in Oman since 2002 and now has oil and gas assets and interests in the country, while also providing oilfield services.
Ecuador	CNPC has been present in Ecuador since 2003 and now operates two projects in the country, while providing oilfield services.	Peru	CNPC has been present in Peru since 1994 and now owns a risk exploration block and two production blocks in the country's Talara Oilfield, while also providing oilfield services.
Equatorial Guinea	CNPC entered Equatorial Guinea in 2006. Our major oil and gas asset in this country is in Block M.	Russia	Oil and gas cooperation between CNPC and Russia's oil sector began since 2003. CNPC also provides oilfield services and engineering and construction services in Russia.
Indonesia	CNPC began its oil and gas operations in Indonesia in 2002. It now has oil and gas assets and interests in the country, while also providing oilfield services.	Sudan	CNPC has been present in Sudan since 1996 and now has oil and gas assets and equity in the country, while also providing oilfield services.
Iran	CNPC has been present in Iran since 2004 and is engaged in oil and gas operations and oilfield services in the country.	Syria	CNPC launched its oil and gas operation in Syria in 2002 and now has oil and gas assets and equity in the country, while also providing oilfield services.
Iraq	CNPC commenced oil negotiation with Iraq since 1997 and signed a service contract on the development of Al-Ahdab Oilfield with the Iraq's Ministry of Oil in November 2008. CNPC also provides oilfield services in the country.	Thailand	CNPC began to invest in Thailand's oil and gas resources since 1993, while also providing oilfield services in the country.
Kazakhstan	CNPC has been operating in Kazakhstan since 1997 and now has oil and gas assets and equity in the country, while also providing oilfield	Tunisia	CNPC has been present in Tunisia since 2002 and now owns oil and gas assets and equity in the country, while also providing oilfield services.
Libya	CNPC has been present in Libya since 2005 and now is engaged in a risk exploration project in the country, while also providing oilfield services and engineering and construction services.	Turkmenistan	CNPC has been operating in Turkmenistan since 2002 and now has oil and gas assets and equity in the country, while also providing oilfield services.
Mauritania	CNPC has been operating four exploration projects in Mauritania since 2004, while also providing oilfield services.	Uzbekistan	CNPC has been involved in oil and gas operations in Uzbekistan since 2006 and now has oil and gas assets and equity in the country, while also providing oilfield services.
Mongolia	CNPC purchased Mongolia's oil and gas assets in 2005, while also providing oilfield services in the country.	Venezuela	CNPC has been present in Venezuela since 1997 and now has oil and gas assets and equity in the country, while also providing oilfield services.

## 6. China Railway Construction Corp. Ltd.(中国鉄建股份有限公司)

### ■企業概要

中国鉄建股份有限公司(「中国鉄建」)は、中国国務院の監督管理委員会が管理する超大型建設企業である。前身である鉄道会社の中国鉄道建築総会社が単独発起人となって2007年11月5日に北京で設立され、2008年3月10日に上海、3月13日に香港の証券取引所に株式を上場した。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 主力事業は社会基盤(インフラ)建設を中心とする建設事業である。鉄道、道路、地下鉄、水道設備、水力発電所、空港、港湾、産業施設、民間住宅施設、公共設備など、建設事業のほぼ全領域にわたるプロジェクトを手がけている。
- 事業活動の内容を大きく分けると、(i)建設、(ii)調査・設計・コンサルティング、(iii)製造、(iv)その他の関連事業(建設に付随する不動産開発、物流サービス等)の4つの領域に分類される。
- 「リスク指向の経営」の基本理念に従って入札業務を本社に一元化するなどリスク管理活動に積極的に取り組んでいる。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1元は0.158138ドル(H24.3時点のレート)として計算

- 2010年の総売上高は4,702億元(743.5億ドル)であり、うち海外請負工事は225億元(35.5億ドル・4.8%)となっている。
- 2010年の新規契約総額は7,472億元(1,181.6億ドル)であり、うち新規海外契約総額は259.1億元(41.0億ドル)となっている。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 今後5年間の世界の建設市場の年平均成長率は4.7%、2015年時点の市場規模は2兆4,600億米ドルになる見込み。
- 2015年までの中国企業の海外建設請負事業の年平均成長率は20%になる見込み。海外市場における大幅な事業拡大の機会が見込める。
- 一方、海外事業の開発を今後進めていくに当たっては、より慎重かつ注意深いリスク管理、業績改善努力の継続、業務改革の速度向上を促進し、投資収益性を高めることが課題になる。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- 中国企業初の鉄道建設プロジェクトとなったタンザン鉄道(タンザニア-ザンビア間)の建設以来、中国鉄建は海外事業の活動地域を拡大し、現在は世界60ヶ国以上で事業展開している。
- 中国鉄建の海外プロジェクト契約金額の過去最高額はナイジェリア鉄道近代化プロジェクトの83億米ドルで、これは中国企業全体としても現時点での過去最高額である。中国の全建設企業の中で、中国鉄建は海外進出を最初に果たした企業であり、成長率が最も高く、現時点での契約金額最高記録を保持している企業でもある。

## 6. China Railway Construction Corp. Ltd.(中国鉄建股份有限公司)

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

国名	プロジェクト名
Hong Kong	Hong Kong West Rail
Nigeria	Construction and maintenance of the Nigeria Railway System
Macau	Macau Parliament Building
Macau	East Wing of the Venetian Casino in Macau
Algeria	Algerian East- West Expressway Project
Nigeria	Nigeria's Lagos-Kano Railway Modernization Project
Israel	Israel Camel Tunne
Turkey	Turkey Istanbul Ankara Railway Reconstruction Project
Tanzania- Zambia	Tanzania-Zambia Railway Project

## 7. CITIC Construction Co. Ltd.(中信建設有限責任公司)

### ■企業概要

中信建設有限公司(「CITIC建設」)は、CITICグループ(中国中信集团公司)の直接の完全子会社である。中国の「Go Global(グローバル化の推進)」政策に積極的に応え、CITICグループの完全な総合力と高い国際的評価を基盤として、投資、金融及びプレサービスを通して請負業全体にわたり確固たる地位を築いてきている。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 主力事業は「土木」、「交通・輸送」、「工業生産」、「冶金・化学」、「電気・エネルギー」事業である。
- アンゴラ、ブラジル、ベネズエラ、イラン、ウズベキスタン、カザフスタン、ベラルーシ及び南アフリカ等に多数の支店を有している。
- リスク管理部門が独立して組織化されており、政策リスク、金融リスク、信用リスク、マーケティングリスク等、これらのリスクを管理している。主なリスク管理項目として、「主要プロジェクトに対するリスク管理と統制の強化」、「財務管理の強化」等が挙げられる。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

- 2010年で進行中の契約済みプロジェクト総額は1,037億元(163.9億ドル)であり、うち土木工事は457億元(72.3億ドル・44%)、交通・輸送事業で451億元(71.3億ドル・43%)となっており、2部門で全体の約9割を占めている。

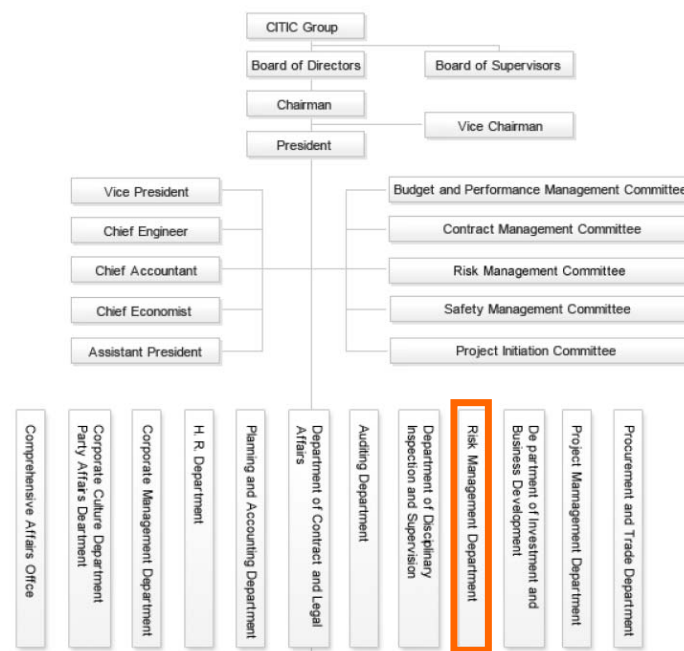
1元は0.158138ドル(H24.3時点のレート)として計算

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- 投資、金融及びプレサービスを通してエンジニアリング請負業全体にわたる成功に努め、請負業で事業全体を押し上げることを企業戦略としている。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- イランのテヘラン地下鉄、ベネズエラの公営住宅、ブラジルのCandiota火力発電所、ミャンマーの多機能ディーゼルエンジン工場などの海外プロジェクトの受注実績を有している。





## 7. CITIC Construction Co. Ltd.(中信建設有限責任公司)

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

#### A. 進行中のプロジェクト(ONGOING)

国名	プロジェクト名
Angola	Angola Social Housing Project
Belarus	Belarus Three Cement Clinker Production Lines Project
Kazakhstan	Kazakhstan Asphalt Plant Project
Hainan, China	Hainan Wanning Shenzhou Peninsula Project
Turkmenistan	Turkmenistan Passenger Train Supply Project
Venezuela	Venezuela Social Housing Project
Iran	Iran Vehicle Project

#### B. 代表的なプロジェクト(SIGNATURE)

国名	プロジェクト名
Brazil	Brazil Candiota Coal-fired Power Plant Project
Myanmar	Myanmar Multifunctional Diesel Engine Plant Project
South Africa	South Africa Coke-oven Plant Project
Uzbekistan	Uzbekistan Kungrad Soda Ash Plant Project
Uzbekistan	Uzbekistan Potassic Fertilizer Processing Plant Project

## 8. China Railway Group Ltd.(中国中鉄股份有限公司)

### ■企業概要

中国中鉄股份有限公司(「中国中鉄」)は、その支配株主であるCRECGが100%登録資本金を保有し、2007年9月12日に中国の法律に基づく有限責任の株式会社として設立された。中国が運営する鉄道線路全長の2/3以上並びに中国の運営電化鉄道線路全長の90%以上の敷設・補修を手がける総合建設グループである。

### 1)組織体制(事業組織、リスク管理体制等)

- 中核5事業は「インフラ建設」、「調査・設計コンサルティング・サービス」、「エンジニアリング設備製造」、「不動産開発」、「その他事業(道路・地下鉄・採鉱事業等)」である。
- 世界の5大陸の52ヶ国と地域に海外営業拠点として96箇所設立している。
- マーケットリスク、運営リスク、管理リスク、政策リスク、財務リスク、金利リスク及び為替リスク等様々なリスクに直面していることが述べられているが、リスク管理体制については不明。

### 2)経営状況(海外売上高を含む)

1元は0.158138ドル(H24.3時点のレート)として計算

- 2010年の総売上高は4,561億元(721.3億ドル)であり、うち海外建設工事が263億元(41.6億ドル・6%)となっている。
- 2010年の総売上高は2009年(3,340億元・528.3億ドル)に比べ136.5%となっている。内訳はインフラ建設部門で4,165億元(658.7億ドル)と全体の9割以上を占めている。

### 3)事業戦略(地域・分野含む)

- インフラ建設事業では、鉄道、高速道路及び都市鉄道輸送等の分野の伝統的優位性と市場占有率を維持し、港、空港、水及び電気等の分野の競争力を強化し、中国の建設業界においてグループの指導的な地位の確立を目指す。
- 調査・設計コンサルティングサービス事業では、新たな概念を構築し、先進設計技術とツールの導入を目指す。
- エンジニアリング設備製造事業では轆叉、鋼桁及び鉄骨並びにシールド等の主要製品は中国のみならず世界の主要基準を目指す。
- 不動産開発事業、その他事業においては「中国中鉄」ブランドの確立を目指す。

### 4)過去5年以内の海外建設プロジェクト受注実績等

- 1970年代に長さ1,861km(タンザニアーザンビア間)の鉄道プロジェクトの建設を開始してから現在に至るまで、すでにアフリカ、南米、中東及び東南アジアなど55ヶ国と地域で建設を請け負った海外プロジェクトは230件余りある。2007年6月30日時点で中国中鉄が現在実施しているプロジェクトは152件である。

## 8. China Railway Group Ltd.(中国中铁股份有限公司)

### 5)近年の海外建設プロジェクト受注実績

(個別の海外建設プロジェクト受注実績は不明)